

事業報告書

目 次

【推進項目 1】 調査研究・提言活動	1
【推進項目 2】 自立に向けた援助活動	
(1) 生活困窮者の自立促進	2
(2) 低所得世帯への経済的支援	5
(3) ひとり親に対する就労支援	8
(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援	10
【推進項目 3】 福祉サービスの利用者支援	
(1) 日常生活の自立支援	12
(2) 福祉サービスの第三者評価	16
(3) 福島県運営適正化委員会	18
【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動	20
【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動	
(1) ボランティア・市民活動の振興	21
(2) 高齢者の生きがいつくりと社会参加の推進	24
【推進項目 6】 福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援	26
【推進項目 7】 社会福祉従事者の資質向上	37
【推進項目 8】 社会福祉従事者の福利厚生への推進	39
【推進項目 9】 市町村社会福祉協議会との協働・支援	42
【推進項目 10】 社会福祉施設等との協働・支援	45
【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援	54
【多様化・複雑化する地域の福祉ニーズへの対応】	
(1) 生計困難者に対する相談支援	56
(2) 各社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進	57
【東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動】	
(1) 避難者の生活再建に向けた支援活動	59
(2) 生活復興ボランティア活動への支援	63
(3) 県外からの福祉・介護人材確保支援	64
組織基盤・財政基盤・事務局体制	67

基本目標 1 > 変化する福祉ニーズの的確な把握と対応

【推進項目 1】調査研究・提言活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①調査研究活動の充実</p> <p>ア) 関係機関等と連携した調査研究活動の実施 「地域における公益的な取組」検討委員会の開催（年 2 回）【新規】</p> <p>(後掲) 社会福祉法人の地域における公益的取組 検討委員会 【第 1 回】 期日：7 月 6 日（郡山市） 【第 2 回】 期日：9 月 27 日（郡山市） 【第 3 回】 期日：11 月 20 日（郡山市） 【第 4 回】 期日：2 月 19 日（郡山市）</p>
<p>②提言活動の充実</p> <p>ア) 社会福祉施設・団体との連携・協働による提言活動の実施 総合企画委員会による制度要望・政策提言のとりまとめ（委員会 2 回 要望 1 回 7～9 月）</p> <p>1. 総合企画委員会の開催 【第 1 回】 期日：6 月 29 日 内容：平成 30 年度に向けた制度要望及び政策提言案の立案について 県社協活動推進計画の進捗状況の評価について 県社協「地域における公益的な取組」の概要について 【第 2 回】 期日：8 月 18 日 内容：平成 30 年度に向けた制度要望及び政策提言案について 県社協活動推進計画の進捗状況の評価について 県社協「地域における公益的な取組」の概要について 【第 3 回】 期日：1 月 29 日 内容：県議会各会派に対する制度要望及び政策提言案の結果について 県社協「地域における公益的な取組」の活動推進計画への位置付けについて</p> <p>2. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施 期日：9 月 11 日 会派：自由民主党福島県議会議員会、公明党福島県議会議員団、 福島県議会民進党・県民連合議員会、日本共産党福島県議会議員団</p> <p>3. 平成 30 年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動 期 日：9 月 1 日 提出先：県保健福祉部</p>
<p>社会福祉関係団体の予算要望及び政策提言のとりまとめ（要望 1 回 懇談会 1 回 8～9 月）</p> <p>社会福祉関係団体からの予算要望及び政策提言をとりまとめ、上記 3 の活動と共に県保健福祉部へ提出</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総務部課長等会議（1 回 10 月）</p> <p>期日：10 月 12 日～13 日 会場：ザ・セレクトン福島（福島市）</p>

<基本目標 2> その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(1) 生活困窮者の自立促進

実施計画／実施項目／当年度実施内容																													
事業報告																													
①生活困窮者の自立支援																													
ア) 広報・周知、対象者把握の充実 管内町村・社協・その他関係機関への研修時実施																													
1. 事業説明																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生児童委員 6月～3月 桑折町、葛尾村、広野町、国見町、飯館村、矢祭町、埴町、只見町、浪江町、檜葉町、南会津町、猪苗代町、会津坂下町、三島町、柳津町、小野町、玉川村、埴町、矢祭町 ・ 生活支援相談員 8月 富岡町、相双地区連絡会議 ・ 避難者相談員 2月 避難者相談員研修会 ・ 各種会議等 管内町村生活保護担当者会議、生活保護受給者等就労自立促進協議会等 9月 県北スクールソーシャルワーカー研修会 																													
イ) 自立相談支援事業の実施 相談窓口の設置																													
昨年度に引き続き県より県内 46 町村の事業を受託し、3 事務所体制で事業を実施																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事務所名</th> <th>主任相談支援員</th> <th>相談支援員 (相談員)</th> <th>就労支援員</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福島 (本部・県北・相双)</td> <td>1 名</td> <td>3 名 (1 名)</td> <td>1 名</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>県中・県南</td> <td>1 名</td> <td>3 名</td> <td>2 名</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>会津 (南会津も含む)</td> <td>1 名</td> <td>2 名</td> <td>2 名</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3 名</td> <td>8 名</td> <td>5 名</td> <td>16 名</td> </tr> </tbody> </table>					事務所名	主任相談支援員	相談支援員 (相談員)	就労支援員	計	福島 (本部・県北・相双)	1 名	3 名 (1 名)	1 名	5 名	県中・県南	1 名	3 名	2 名	6 名	会津 (南会津も含む)	1 名	2 名	2 名	5 名	計	3 名	8 名	5 名	16 名
事務所名	主任相談支援員	相談支援員 (相談員)	就労支援員	計																									
福島 (本部・県北・相双)	1 名	3 名 (1 名)	1 名	5 名																									
県中・県南	1 名	3 名	2 名	6 名																									
会津 (南会津も含む)	1 名	2 名	2 名	5 名																									
計	3 名	8 名	5 名	16 名																									
支援計画策定、支援調整会議の開催																													
1. 支援調整会議																													
<p>【福島】 4～3月 新地町、大玉村 2、桑折町 2、川俣町、国見町、飯館村、広野町 9 回開催</p> <p>【県中・県南】 4～3月 平田村 2、天栄村 3、浅川町、玉川村、西郷村 2、矢吹町、石川町 4、小野町、鏡石町 3、三春町、泉崎村 2、古殿町 5 26 回開催</p> <p>【会津】 4～3月 会津美里町 3、会津坂下町 3、猪苗代町 3、下郷町 3、西会津町 2、柳津町 2、金山町、湯川村、北塩原村、磐梯町、南会津町 2 22 回開催</p>																													
回開催																													
2. 支援計画策定 (新規) 4月～3月																													
【福島】 53 件、 【県中・県南】 65 件、 【会津】 58 件 合計 176 件																													
事務所連絡会議の実施																													
※事務所連絡会議は毎月最終月曜開催																													

一時生活支援事業【新規】

協力宿泊施設への事業説明：【福島】2事業所 【会津】7事業所
実施【福島】7件 【県中・県南】1件 【会津】2件 計10件

ウ) 関係機関・団体との連携

管内町村・社協・その他関係機関との連携強化

今年度も県内6地域ごとに生活困窮者自立支援制度関係機関を集め連携強化、地域資源活用を目的とした連絡協議会を開催。(7月20日県南、7月26日県中、7月31日県北、8月29日相双、8月8日会津、8月18日南会津、2月7日県南・県中、2月27日県北、3月1日県北、3月8日南会津、3月15日会津)

会議・研修会等への参加

1. 国主催研修会への参加

相談・就労支援員研修会：7月福島・県南県中事務所各1名(前期)、8月福島事務所1名(後期)
8月会津事務所1名(前期)、11月県南県中事務所1名(後期)、
12月会津事務所1名(後期)

ソーシャルワーカー全国研究集会 9月県南県中・会津事務所各1名

子ども学習支援ソーシャルワーカー研修 2月福島事務所

2. 職場内職員研修の実施

職員スキルアップ研修(9月22日、10月27日、11月24日、12月22日、1月26日)

3. 関係研修会等への参加

各事務所管内で開催された関係研修会等へ参加(セミナー等)

福島県青少年支援協議会県中地域連絡会議 7月31日 県南県中事務所1名

福島県青少年支援協議会会津地域連絡会議 8月21日 会津事務所1名

福島県青少年支援協議会南会津地域連絡会議 8月25日 会津事務所1名

福島県青少年支援協議会県南地域連絡会議 9月4日 県南県中事務所1名

福島県ひきこもり支援センター支援者研修会 11月8日 会津事務所4名

福島県ひきこもり支援センター支援者研修会 11月9日 県南県中事務所4名

「自殺予防と支援者の心のケア」講演会 2月1日 福島事務所3名、県南県中事務所4名、

子どもの貧困対策全国キャラバン in 福島 3月3日 県南県中、会津事務所各1名

福島県生活困窮者自立支援制度人材養成伝達研修 2月27日 県南県中、会津事務所各1名

2月28日 福島、県南県中、会津事務所各1名

		県北	県中	会津	合計			県北	県中	会津	合計			
1.相談受付総数(同意なし、同意あり含む)		102	274	137	513	3. 支援実施・プラン策定状況		73	67	67	207			
受付総数		102	274	137	513	新規支援者		53	65	58	176			
内訳	性別	男性	63	154	91	308	継続支援者		20	2	9	31		
		女性	38	106	46	190	支援者合計(新規+継続)		73	67	67	207		
		不明	1	14	0	15	初回プラン策定	支援調整会議開催ケース数		52	43	38	133	
	年齢	～10代	4	6	0	10		支援決定・確認ケース数		30	65	58	153	
		20代	8	8	3	19	内訳	支援決定数		0	1	0	1	
		30代	17	43	17	77		確認のみ数		30	64	58	152	
		40代	18	55	23	96	再プラン策定	支援調整会議開催ケース数		20	2	9	31	
		50代	17	54	50	121		支援決定・確認ケース数		20	2	9	31	
		60～64歳	22	17	17	56		内訳	支援決定数		0	0	0	0
		65歳～	13	18	16	47	確認のみ数		20	2	9	31		
		不明	3	73	11	87	プラン期間内での一般就労を目標に掲げているケース数		32	26	33	91		
	相談経路	本人(来所)	18	32	10	60	サービス等利用法に基づく	一時的な居住等の支援		7	1	2	10	
		本人(電話)	13	19	6	38		住宅支援給付金		0	3	0	3	
		家族・知人(来所)	1	4	2	7		家計相談支援事業		0	0	0	0	
		家族・知人(電話)	0	5	4	9		就労準備支援事業		0	0	0	0	
		自立相談支援機関が把握	3	1	1	4		就労訓練事業		0	1	0	1	
		関係機関・関係者紹介	74	104	95	273		自立相談支援事業による就労支援		14	56	43	113	
その他		5	4	7	16	貸付事業の利用支援		5	21	6	32			
不明		1	114	18	133	生活保護受給者等就労自立促進事業		3	36	17	56			
2. 緊急支援・スクリーニング実施状況		100	155	108	363	評価	評価実施ケース数		51	54	55	160		
緊急支援	緊急支援の必要性:あり		30	30	38		98	内訳	終結(支援終了)ケース数		31	52	49	132
	緊急支援の必要性:なし		68	125	70		263		支援継続ケース数		20	2	6	28
	内訳	一時的な居住等の支援		7	4		2	13						
	居住確保給付金		2	2	0	4								
スクリーニング結果	スクリーニング実施ケース数		100	244	134	478								
	内訳	情報提供・相談対応のみで終了		15	116	62	193							
		他制度・他機関等へのつなぎ		18	27	11	56							
		本人未同意、同意に向けて取り組む		1	3	1	5							
		継続支援し、プラン策定		65	95	58	218							
		スクリーニング判断前に中断・終了		1	3	2	6							
不明		0	0	0	0									

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(2) 低所得世帯への経済的支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①生活福祉資金貸付事業の実施	
ア) 生活福祉資金貸付事業の実施	
生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付実施（通年）	
1. 資金の貸付の実施	
(1) 総合支援資金	※金額には、増額決定分を含む
①生活支援費	決定 9件 3,758,000円 (15件 6,665,000円)
②住宅入居費	決定 0件 0円 (2件 577,600円)
③一時生活再建費	決定 2件 222,000円 (2件 162,000円)
	[合計] 11件 3,980,000円 (19件 7,404,600円)
(2) 福祉資金	
①福祉費	決定 22件 8,760,000円 (25件 11,385,000円)
②緊急小口資金	決定 283件 20,075,000円 (319件 23,437,000円)
	[合計] 305件 28,835,000円 (344件 34,822,000円)
(3) 教育支援資金	決定 108件 74,299,000円 (86件 63,077,000円)
(4) 不動産担保型生活資金	
	決定 0件 0円 (0件 0円)
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
	決定 1件 11,200,000円 (4件 18,284,000円)
(5) 臨時特例つなぎ資金	
	決定 18件 980,000円 (18件 760,000円)
生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (12回 毎月1回)	
【第1回】	
期日：4月27日	
内容：(1) 審査事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付者への増額貸付について	
(2) 報告事項	
①平成28年度生活福祉資金貸付状況について	
②緊急小口資金（特例資金）償還状況について	
【第2回】	
期日：6月27日	
内容：(1) 審査事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金借入申込みの貸付審査について	
②要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付者への臨時増額貸付について	
(2) 報告事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付契約の終了について	
【第3回】	
期日：9月26日	
内容：(1) 審査事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付者への臨時増額貸付について	

【第4回】

期日：10月24日

内容：(1) 審査事項

①不動産担保型生活資金貸付者への貸付限度額の増額について

【第5回】

期日：2月27日

内容：(1) 審査事項

①要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付者への臨時増額貸付について

市町村社協担当職員研修会の開催(2回 6月・9月)

1. 生活福祉資金担当職員研修会(第1回)

期日：6月28日 参加者：48名(ビッグパレットふくしま 郡山市)

2. 生活福祉資金担当職員研修会(第2回)

期日：12月6日 参加者：44名(福島県総合社会福祉センター 福島市)

イ) 適正な債権管理

滞納債権の管理(通年)

1. 債権管理の強化

(1) 滞納債権償還督促通知の送付

【第1回】期日：5月19日

①生活福祉資金 1,398件

②離職者支援資金 58件

③総合支援資金 777件

④臨時特例つなぎ資金 60件

【第2回】期日：11月16日

①生活福祉資金 1,451件

②離職者支援資金 55件

③総合支援資金 776件

④臨時特例つなぎ資金 59件

(2) 滞納世帯に対する償還指導(債権件数)

①電話(発信)による対応 643件

②借受世帯訪問 1,796件

③償還滞納世帯面接会 17件

(3) 宛先不明世帯の住所等調査 2,525件(うち、緊急小口資金(特例貸付)2,131件)

(4) 償還猶予の実施 6件

(5) 延滞利子免除の実施 44件(うち、緊急小口資金(特例貸付)36件)

(6) 償還免除の実施 254件(うち、緊急小口資金(特例貸付)213件)

緊急小口資金(特例貸付)の債権管理(通年)

【貸付件数】25,016件 【総貸付額】3,543,670,000円

【償還完了】14,184件(完了率56.7%) 【償還金額】2,237,972,361円(償還率63.2%)

1. 償還等に関する電話相談 1,177件(1,401件) ※()内は前年度同期

2. 宛先不在世帯の住所等調査(再掲) 2,131件

3. 滞納債権償還督促通知の送付

【第1回】期日：8月2日 送付数：11,284件

【第2回】期日：12月7日 送付数：10,981件

【第3回】期日：3月8日 送付数：6,128件 ※一度も償還のない債権のみ

- | | |
|------------------|-------|
| 4. 延滞利子免除の実施（再掲） | 36 件 |
| 5. 償還免除の実施（再掲） | 213 件 |

ウ) 関係機関・団体との連携

関係事業、関係機関との連携（通年）

1. 関係機関・団体等への生活福祉資金貸付制度説明

- ①猪苗代町民生児童委員協議会全体研修会（7月20日 猪苗代町）
- ②双葉町民生児童委員協議会定例会（7月26日 郡山市）
- ③会津美里町民生児童委員協議会生活福祉部会（9月27日 会津美里町）
- ④富岡町社会福祉協議会生活福祉資金事務説明会（2月7日 郡山市）

会議・研修会等への参加（4回）

- 1. 生活福祉資金担当部課長会議（4月25日～26日 東京都）
- 2. 全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会（7月20日～21日 東京都）
- 3. 北海道・東北ブロック生活福祉資金貸付事業運営協議会（10月12日～13日 宮城県）
- 4. 全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会（東京都）

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(3) ひとり親に対する就労支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①母子家庭等就業・自立支援センターの機能強化	
ア) 無料職業紹介事業の充実	
母子家庭等就業・自立支援センターの運営 (随時 通年)	
1. 新規求人数	212 件 (28 年度: 218 件)
2. 求職相談件数	1,404 件 (28 年度: 1,636 件)
3. 新規求職登録人数	180 名 (28 年度: 191 件)
4. 紹介状発行件数	37 件 (28 年度: 53 件)
5. 就職人数	87 名 (28 年度: 79 名)
6. 求人情報等提供件数	6,363 件 (28 年度: 7,898 件)
就職相談会の実施 (36 回 通年)	
就職相談会の開催(4 方部) 相談人数計 31 名 (17 回)	
1. 福島会場 (福島県総合社会福祉センター)	期日: 4 月 19 日、5 月 17 日、7 月 11 日、8 月 17 日、9 月 12 日、10 月 18 日、 11 月 15 日、12 月 20 日、1 月 17 日、2 月 14 日、3 月 16 日 相談人数計: 18 名 (11 回開催)
2. 会津会場 (会津保健福祉事務所)	期日: 4 月 13 日 相談人数計: 1 名 (1 回開催)
3. いわき会場 (いわき市総合保健福祉センター)	期日: 4 月 26 日、6 月 28 日、8 月 23 日、10 月 25 日、2 月 21 日 相談人数計: 12 名 (5 回開催)
4. 南相馬会場 (相双保健福祉事務所)	相談人数計: 0 名 (0 回開催)
求人の開拓 (随時 通年)	
1. 企業開拓訪問等 (求人開拓) 件数	401 件 (28 年度: 362 件)
2. 求人情報数	2,398 件 (28 年度: 2,061 件)
3. マッチング件数	9 件 (28 年度: 19 件)
会議・研修会等への参加 (随時 通年)	
1. 母子・父子自立支援員等業務研修会	(9 月 14 日、2 月 15 日 福島市 福島県主催)
2. 東北・北海道ブロック母子家庭等就業・自立支援センター職員養成セミナー・養育費等の相談に関する東北地域研修〈合同開催〉	(11 月 9 日～10 日 秋田市)
イ) 関係機関・団体との連携	
生活保護受給者等就労自立促進事業におけるハローワークとの連携 (随時 通年)	
1. 生活保護受給者等就労自立促進事業への移行人数	49 名

就業支援専門員等との連携（随時 通年）
1. 就職相談会及びプログラム策定事業面接への同席、登録者支援の連携
関係機関・団体と連携した自立支援の実施（随時 通年）
1. 生活困窮保護受給者等就労自立促進事業への移行人数 2名 2. 生活困窮者自立支援事業支援調整会議（5月30日、9月28日 県社協生活自立サポートセンター主催）
ウ) 広報活動の充実 広報資材の作成配布及びマスメディアを活用した広報活動の展開（通年）
1. 県政テレビスポット 4月放送 2. 県政ラジオ及び県政情報コーナーを活用した広報・啓発 県政ラジオ「ひとり親家庭の就労支援について」 2月27日放送 県政情報コーナーへのひとり親就労支援広報資材の設置（3月） リーフレット計1,370枚（東邦銀行108店舗、ヨークベニマル1店舗、イトーヨーカ堂1店舗） 3. 広告掲載（福島リビング新聞 8月12日号、2月10日号、ガイドポスト・The Timely、JOB マザーズ 3月4日号） 4. 「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発 毎号掲載（就職相談会日程案内） 6月号いいね！@kenshakyō「ひとり親の就職をサポートします！」 11月号特集「応援します！ひとり親家庭の就職活動」 5. 「ひとり親家庭お仕事応援通信」（6月、12月）の作成・配布
②就労支援の推進
ア) ひとり親自立支援プログラム策定等による個別支援の充実 ひとり親自立支援プログラム策定事業の実施（50名 通年）
1. プログラム作成人数 91名（28年度：85名） 2. 面接実施件数 167件（28年度：165件） 3. 生活保護受給者等就労自立促進事業への移行人数 49名（28年度：13名）*再掲 4. 就職人数 50名（28年度：47名）
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施（通年）
1. 貸付状況 ※（ ）内は前年度同期 貸付申込者数 13名（15名） 貸付決定者数 13名（15名） （内訳：入学準備金 9名、就職準備金 4名） 貸付決定額 5,300,000円 （内訳：入学準備金 4,500,000円、就職準備金 800,000円） 2. 貸付審査会の開催 随時 3. 債権管理 総貸付者数 28名（内訳：送金済み 28名） ※うち返還1名、就業による返還猶予5名 4. 広報等 県及び市に依頼。HPへの掲載。

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容						
事業報告						
①特別調整対象者等への支援						
ア) コーディネート業務・フォローアップ業務 (随時 通年)						
1. 特別調整対象者等の依頼人数						
26名【高齢17名(内 認知2名)、知的2名、精神4名、身体3名】						
※県内保護観察所からの依頼25名、県外保護観察所等からの依頼1名						
2. 退所後の受入先帰住 (前年度依頼分も含む)						
27名【高齢15名(内 認知3名)、知的7名、精神4名、若年性認知症1名】						
救護施設	病院	高齢者関係施設	障がいグループホーム	アパート・自宅	自立準備ホーム更生保護施設	辞退等
1名	1名	8名	5名	3名	7名	2名
3. 面接・支援実施状況 (面接、訪問調整等)						
矯正施設面接	市町村(行政)	相談事業所	受入施設等	その他の機関	退所後対応	合計
97回	13回	8回	24回	30回	138回	310回
4. 相談支援ケース						
22ケース						
保護観察所等との特別調整対象者にかかる連絡会議 (毎月開催)						
1. 高齢又は障害等を有するために自立が困難な受刑者等への地域生活定着促進事業等にかかる関係機関連絡会議(4月24日、5月30日、6月22日、7月18日、9月21日、10月19日、11月17日、12月21日、1月18日、2月13日、3月14日福島市)						
支援調整会議におけるアドバイザー事業の実施 (随時 通年)【新規】						
随時実施・開催						
②障がい等があるがゆえに罪を犯してしまった方の理解や支援体制の構築						
ア) 関係機関連絡会議等による周知						
地域関係機関連絡会議の開催 (2回)						
1. 地域関係機関連絡会議の開催 (5月18日 会津若松市、1月19日 いわき市)						
運営推進委員会の開催 (1回)						
1. 福島県地域生活定着支援センター運営推進委員会 (1月26日 福島市)						
イ) セミナー・研修会等による周知や専門的支援体制の構築						
矯正施設を退所した高齢者・障がい者の地域生活支援研修会 (1回)						
1. 第5回矯正施設を退所した高齢者・障がい者の支援研修会 (11月10日 郡山市 99名参加)						

広報啓発活動（随時 通年）

1. 会議・研修等での周知活動

- (1) 平成 29 年度生活保護・生活困窮者担当課長・査察指導員会議（4月12日 福島市）
- (2) 平成 29 年度福島県地域生活定着センター関係機関連絡会議（5月18日 会津若松市）
- (3) 第 25 回日本社会福祉士会全国大会（6月3日 福島市）
- (4) あんしんサポート市町村連絡協議会（6月6日 福島市）
- (5) 福島県地域包括・在宅介護支援センター初任者研修会
（6月6日～7日 郡山市）
- (6) 救護施設内研修「矯正施設の障がい者や高齢者の地域移行に向けての方法とその課題」
（6月14日 喜多方市）
- (7) 福島県弁護士会刑事法制委員会（7月3日 福島市）
- (8) 福島県地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会
県北支部伊達支部会 研修会（10月26日 伊達市）
- (9) 市町村知的障がい者福祉担当者研修会（11月1日 郡山市）
- (10) 日本社会事業大学同窓会福島県支部福島県社会福祉士会県北方部共催講演会
（12月3日 福島市）
- (11) 平成 29 年度福島県地域生活定着支援センター関係機関連絡会議（1月19日 いわき市）
- (12) 東北 6 県刑事施設及び少年施設の社会福祉士等研修会（12月13日 仙台市）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議

1. 地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議（8月28・29日 福島市）

関係会議・研修等への参加

1. 第 67 回「社会を明るくする運動」福島県推進委員会（4月19日 福島市）
2. 福島県触法者支援研究会（6月17日 福島市）
3. 全国地域生活定着支援センター協議会定時総会（6月23日 東京都）
4. 「共生社会を創る愛の基金」第 6 回シンポジウム（7月1日 東京都）
5. 刑務支所研究授業（7月11日 福島市）
6. 福島県障がい者相談支援従事者養成研修
（7月12日～13日 福島市）
7. 全国地域生活定着支援センター協議会北海道東北ブロック会議
（7月13日～14日、10月11日、1月11日 札幌市）
8. 研修会「対人スキルアップで人とつながる」（8月10日 相馬市）
9. 福島県障がい者相談支援従事者養成講座（9月20日～22日 郡山市）
10. 全国地域生活定着支援センター協議会情報セキュリティー部会（9月26日 東京都）
11. 平成 29 年度全国地域生活定着支援センター協議会
北海道・東北ブロック研修会（10月10日～11日 札幌市）
12. 養護老人ホームネットワーク県北部会情報交換会（11月21日 福島市）
13. 日本更生保護学会 第 6 回大会（12月9日 福島市）
14. 第 8 回現任者スキルアップ研修（12月14日～15日 名古屋市）
15. 北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会（1月12日 札幌市）

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(1) 日常生活の自立支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①市町村社協との連携</p> <p>ア) 担当者会議等の開催</p> <p>市町村社協への業務委託</p>
<p>全市町村社協へ業務を委託</p>
<p>市町村社協連絡会議の開催</p>
<p>期日：6月6日 会場：県総合社会福祉センター 参加者：34名</p> <p>内容：28年度事業実施状況、29年度事業実施内容、成年後見制度と社会福祉協議会、意見交換 等</p>
<p>市町村社協への現地支援及び相談対応、契約等支援</p>
<p>1. 現地での業務支援（延べ5回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊達市社協（5月30日） ・福島市社協（6月15日） ・南相馬市社協（6月20日） ・鮫川村社協（1月10日） ・富岡町社協（2月9日） <p>2. 事務処理等の現地確認（8社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鮫川村社協（10月18日） ・石川町社協（12月18日） ・浅川町社協（12月18日） ・双葉町社協（12月20日） ・南会津町社協（12月21日） ・いわき市社協（1月18日） ・西郷村社協（1月23日） ・矢吹町社協（1月23日）
<p>契約締結審査会の開催</p>
<p>契約締結能力に疑義があるケースについて専門的見地から審査会を開催し適切な支援に努めた。</p> <p>【第1回】</p> <p>期日：5月9日</p> <p>内容：平成29年3月～4月の契約ケース22件、解約ケース14件、協議2件等</p> <p>【第2回】</p> <p>期日：7月11日</p> <p>内容：平成29年5月～6月の契約ケース28件、解約ケース15件、協議3件等</p> <p>【第3回】</p> <p>期日：9月12日</p> <p>内容：平成29年7月～8月の契約ケース24件、解約ケース11件</p> <p>【第4回】</p> <p>期日：11月14日</p> <p>内容：平成29年9月～10月の契約ケース契約ケース30件、解約ケース15件、協議2件等</p>

<p>【第5回】 期日：1月9日 内容：平成29年11月～12月の契約ケース33件、解約ケース9件、協議1件等</p> <p>【第6回】 期日：3月13日 内容：平成30年1月～2月の契約ケース30件、解約ケース14件、協議6件等</p>
<p>県への予算確保の要望活動の実施</p>
<p>1. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施（9月11日） 2. 平成30年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施（9月1日） 要望内容（共通）：日常生活自立支援事業の実施体制の強化（特に生活保護受給者支援事業費の適正な補助額確保）及び「成年後見制度サポートセンター（仮称）」の設置促進</p>
<p>イ) 事務処理の円滑な実施 事務処理を円滑化するため手続き様式の改定等検討</p>
<p>随時検討</p>
<p>②潜在的利用者を発掘する取り組み ア) 市町村社協担当職員の相談援助技術の向上 市町村社協新規担当職員等業務内容説明会の開催</p>
<p>期日：6月6日 会場：県総合社会福祉センター 参加者：24名 内容：あんしんサポートと成年後見制度の概要・あんしんサポート社協専門員（担当者）としての業務内容について</p>
<p>担当職員学習会の開催</p>
<p>社会福祉協議会担当者（専門員）に対する学習会実施。 期日：3月13日 会場：県総合社会福祉センター 参加者：36名 内容：あんしんサポートから成年後見制度への移行等における事例報告、情報交換</p>
<p>事例検討会の開催</p>
<p>実践の振り返りと担当者間の事例の共有により、課題対応力の向上を図る。 契約締結審査会の際に開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（5月9日）参加者11名 ・第2回（7月11日）参加者13名 ・第3回（9月12日）参加者13名 ・第4回（11月14日）参加者10名 ・第5回（1月9日）参加者7名
<p>生活支援員新規委嘱者研修会の開催（随時 通年）</p>
<p>新規生活支援員への事業理解を図るため、事業の基本的内容の研修実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわき市社協（5月12日）参加者4名 ・二本松市社協（5月17日）参加者2名 ・白河市社協（5月24日）参加者2名 ・伊達市社協（7月20日）参加者1名 ・伊達市社協（9月20日）参加者1名 ・福島市社協（10月12日）参加者1名 ・矢吹町社協（10月19日）参加者14名

生活支援員実働者研修会の開催
<p>生活支援員（実働者）に対する研修実施。</p> <p>期日：7月31日 参加者：73名 （ビッグパレットふくしま）</p> <p>内容：精神疾患の基本的理解とその対応</p>
<p>イ) 関係者等が潜在的利用者を発掘するための周知活動</p> <p>県民、関係機関・団体等への制度周知（随時 通年）</p>
<p>関係機関・団体からの要請によりあんしんサポート並びに成年後見制度の説明を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問介護員初任者研修（5月15日）参加者90名 2. 磐梯町民生児童委員協議会定例会（8月25日）参加者23名 3. 会津若松市社協主催成年後見制度市民後見人養成講座（10月3日）参加者30名 4. 鮫川村民生児童委員協議会定例会（10月18日）参加者21名 5. 社会福祉士会主催福祉関係者のための成年後見制度活用講座（10月20日）参加者75名 6. 福島市社協主催市民後見人候補者フォローアップ研修会（10月30日）参加者26名 7. 福島市社協主催市民後見人養成講座（11月11日）参加者25名 8. 南相馬市社協主催市民後見人養成講座（11月15日）参加者8名 9. 相馬市社協主催権利擁護ほっとネット協力員養成講座（11月16日）参加者9名 10. ワークショップろんど 平成29年度運営懇談会（11月17日）参加者30名 11. 富岡町社会福祉協議会 あんしんサポート事業説明（1月29日）参加者12名 12. 平成29年度第4回相双地区被災者生活支援連絡会議（2月21日）参加者30名
<p>③成年後見制度の利用促進</p> <p>ア) 日常生活自立支援事業と成年後見制度の周知</p> <p>関係機関連絡会議の開催</p>
<p>あんしんサポートの円滑は業務執行と、成年後見制度との連携を図るため、家庭裁判所・弁護士会・司法書士会・社会福祉士会・市町村行政等との会議を開催</p> <p>期日：2月13日 参加者19名</p> <p>内容：あんしんサポート（日常生活自立支援事業）の概況 福島県における成年後見関係事件の概況 権利擁護に関する関係機関等の取り組み状況について</p>
<p>イ) 社協成年後見制度への対応支援</p> <p>本事業から成年後見制度への円滑な運用の検討</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 福島家庭裁判所主催「平成29年度家事関係機関との連絡協議会」（6月14日） 2. 新潟県・新潟県社協主催成年後見制度担当者研修会及び市町村長申立推進研修会（基礎編）参加・視察（6月15日） 3. 成年後見制度に関するワーキンググループによる市町村長申立マニュアル策定検討（9月6日、11月2日、1月17日、） 4. 南会津町社協法人後見事業業務監督審査会への出席（2月7日） 5. 日本社会福祉士会主催「成年後見制度利用促進フォーラム」（3月7日）
<p>ウ) 権利擁護支援センター（仮称）の設置検討</p> <p>権利擁護支援センター（仮称）の設置検討（通年）</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急シンポジウム「成年後見制度利用促進計画と市町村の役割」（4月17日 東京都） 2. 内閣府主催「成年後見制度利用促進基本計画に係る説明会（東北ブロック）」（7月13日仙台市）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
会議・研修会等への参加

1. 都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業所長会議（5月29日 東京都）
2. 平成29年度福島県運営適正化委員会 第1回運営監視部会（9月28日福島市）
3. 北海道・東北ブロック道県指定都市日常生活自立支援事業担当者会議（11月28日～29日山形市）
4. 福島県高齢者虐待防止ネットワーク連携会議（12月25日 福島市）

【問合せ・相談件数、契約件数】 ※平成30年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その他	その他相談
問合せ・相談 件数	24,954件 (20,763件)	8,263件 (6,901件)	6,542件 (5,541件)	7,991件 (6,163件)	2,158件 (2,158件)	0件 (0件)
初回相談件数	375件 (307件)	175件 (162件)	60件 (27件)	106件 (80件)	34件 (38件)	0件 (0件)
契約件数	161件 (148件)	74件 (79件)	34件 (21件)	44件 (38件)	9件 (10件)	

【契約件数の累計】 ※平成30年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その 他
契約件数(事業開始以来件数)	1,233件 (1,072件)	671件 (597件)	221件 (187件)	242件 (198件)	99件 (90件)
解約件数(事業開始以来件数)	700件 (603件)	471件 (410件)	93件 (78件)	81件 (64件)	55件 (51件)
実利用件数	533件 (469件)	206件 (192件)	128件 (111件)	154件 (128件)	45件 (38件)
契約準備件数	45件 (38件)	18件 (18件)	11件 (4件)	12件 (13件)	4件 (3件)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(2) 福祉サービスの第三者評価

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①福祉サービス第三者評価事業の実施 ア) 第三者評価の受審支援
1. 申込みの受付 (1) あさひがおか保育園 (保育所) (2) あいあい保育園 (保育所) (3) 郡山市母子生活支援施設ひまわり荘 (母子生活支援施設) (4) 福島愛育園 (児童養護施設) (5) 白河学園 (児童養護施設) (6) いわき育英舎 (児童養護施設) (7) アイリス学園 (児童養護施設) (8) ぼたん荘 (特別養護老人ホーム)
2. 評価調査 (事前訪問・訪問調査・事後訪問) (1) あさひがおか保育園 (事前訪問 5 月 31 日、第 1 回訪問 7 月 25 日、第 2 回訪問 7 月 26 日、事後訪問 10 月 11 日) (2) あいあい保育園 (事前訪問 6 月 15 日、第 1 回訪問 9 月 5 日、第 2 回訪問 9 月 6 日、事後訪問 11 月 24 日) (3) 郡山市母子生活支援施設ひまわり荘 (事前訪問 8 月 4 日、第 1 回訪問 10 月 2 日、第 2 回訪問 10 月 3 日、事後訪問 12 月 18 日) (4) 福島愛育園 (事前訪問 9 月 4 日、第 1 回訪問 10 月 25 日、第 2 回訪問 10 月 26 日、事後訪問 1 月 5 日) (5) 白河学園 (事前訪問 9 月 28 日、第 1 回訪問 11 月 21 日、第 2 回訪問 11 月 22 日、事後訪問 2 月 13 日) (6) いわき育英舎 (事前訪問 10 月 12 日、第 1 回訪問 12 月 6 日、第 2 回訪問 12 月 7 日、事後訪問 2 月 16 日) (7) ぼたん荘 (事前訪問 10 月 18 日、第 1 回訪問 12 月 11 日、第 2 回訪問 12 月 19 日、事後訪問 3 月 14 日) (8) アイリス学園 (事前訪問 10 月 24 日、第 1 回訪問 12 月 5 日、第 2 回訪問 12 月 6 日、事後訪問 3 月 5 日)
3. 関係会議への参加 (1) 福島県第三者評価推進組織と評価機関との連絡会議 (6 月 9 日 福島市) (2) 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協第三者評価事業等推進会議 (1 月 15～16 日 札幌市)
福祉サービス第三者評価研修の開催 (2 回)
1. 福祉サービス第三者評価研修会 (11 月 7 日・28 日 郡山市 参加者 74 名)
福祉サービス第三者評価出前講座の開催 (随時)
1. 出前講座、事前説明及び周知訪問等 (1) ぼたん荘 (4 月 18 日、5 月 12 日) (2) 福島愛育園 (5 月 10 日) (3) 郡山市母子生活支援施設ひまわり荘 (5 月 12 日) (4) 宮川荘 (6 月 13 日)

- (5) 白河学園 (6月27日)
- (6) アイリス学園 (6月28日)
- (7) 福島敬香保育園 (8月2日、9月9日、9月11日)
- (8) 梅の木保育園 (8月18日、3月2日)
- (9) いわき育英舎 (9月8日)
- (10) 光洋愛生園 (9月15日)
- (11) ふきのとう苑 (9月27日、3月22日、3月28日)
- (12) あづま保育園 (12月15日)

福祉サービス評価審査委員会の開催 (6回程度)

(9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、1月18日、2月15日)

イ) 評価調査者資質向上

新たな評価調査者の養成・質の向上 (随時)

1. 福島県福祉サービス第三者評価調査者養成研修会
(8月30日～9月1日、9月4日～5日 福島市 3名参加)
2. 福島県福祉サービス第三者評価調査者継続研修会
(10月5日 郡山市 6名参加)
3. 福島県福祉サービス第三者評価継続および向上研修会
(2月22日 福島市 継続1名・向上6名参加)
4. 社会的養護関係施設福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修会
(3月12～13日 東京都 2名参加)

評価調査者学習会の開催 (1回)

1. 評価調査者学習会 (4月20日 福島市 22名参加)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(3) 福島県運営適正化委員会

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①苦情解決部会、運営監視部会の推進	
ア) 苦情解決部会、運営監視部会の効果的運営 運営適正化委員会本会議の開催 (2回)	
【第1回】	期日：9月28日 内容：平成28年度事業報告、平成29年度事業計画及び中間報告
【第2回】	期日：3月15日 内容：平成29年度事業実施状況報告、平成30年度事業計画案
苦情解決部会の開催 (7回)	
【第1回】	期日：5月1日 内容：苦情申出に係る協議・検討、平成29年度苦情解決研修会について
【臨時会】	期日：5月17日 内容：苦情申出に係るケース検討会
【第2回】	期日：6月30日 内容：苦情申出に係る協議・検討、苦情解決研修会について
【第3回】	期日：8月22日 内容：苦情申出に係る協議・検討、苦情解決研修会について、施設訪問調査について
【第4回】	期日：11月17日 内容：苦情申出に係る協議・検討、施設訪問調査結果について
【第5回】	期日：1月19日 内容：苦情申出に係る協議・検討
【第6回】	期日：3月16日 内容：苦情申出に係る協議・検討、平成30年度苦情解決研修計画
運営監視部会の開催 (2回)	
【第1回】	期日：9月28日 内容：「日常生活自立支援事業」(あんしんサポート事業)の平成29年度現地調査について
【第2回】	期日：3月15日 内容：現地調査の結果について 助言・勧告の有無について
相談の受理、調整 (随時 通年)	
1. 苦情受付件数	38件 (前年度 22件)
2. 相談件数	40件 (前年度 18件)
②社会福祉施設・事業所への支援	
ア) 第三者委員の配置促進と活動の推進	
①苦情解決責任者・第三者委員研修 (1回) ②苦情受付担当者研修 (2回)	
1. 苦情解決責任者・第三者委員研修	期日：12月15日 参加者 140名 (ビッグパレットふくしま)

2. 苦情受付担当者研修

【基礎編】

期日：10月30日 参加者 134名（郡山ユラックス熱海）

【応用編】

期日：11月20日 参加者 120名（福島県農業総合センター）

苦情案件に関する事業所訪問

対象：過去に苦情申出があった事業所等2件

期日：4月21日、10月6日

種別：障害者支援施設

日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）に関する現地調査（6ヶ所）

対象：あんしんサポート事業利用契約のある市町村社会福祉協議会

調査箇所：須賀川市、南相馬市、伊達市、鏡石町、二本松市、福島市

福祉サービス苦情解決整備状況調査（1回）

「平成29年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査」の実施

調査対象：平成26年1月1日以降に開設された施設（事業所）324か所

調査時期：10月16日～12月15日

調査結果：回答188事業所（回収率58.0%）

第三者委員設置事業所 82事業所（43.6%）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
会議・研修会への参加

1. 都道府県運営適正化委員会事業研究協議会（7月19日 東京都）
2. 運営適正化委員会全国相談員研修会（10月24日～25日 東京都）
3. 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議（1月17日～18日 青森県）
4. 権利擁護・虐待防止セミナー（2月13日 東京都）

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事 業 報 告
①広報啓発の強化 ア) 広報紙の充実 福祉情報誌『はあとふる・ふくしま』の発行 (11回 毎月)
4・5月を合併号とし発行 (5月～3月)
イ) ホームページや SNS を活用した情報提供の充実 ホームページ及びフェイスブック等による情報発信 (随時 通年)
ホームページにて情報を発信。また、フェイスブックも活用し情報発信を行った。
ウ) マスメディア等の活用 積極的な情報提供 (随時 通年)
「はあとふるふくしま」の毎月提供や、寄付受納及び各種行事について、各報道機関に対し随時情報提供や取材依頼を行った。
②表彰事業の実施 ア) 各種表彰の実施 第 71 回福島県社会福祉大会の実施 (1回 11月)
期日：11月10日 参加者：1,000名 (白河文化交流館コミネス) 内容：①記念講演「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方 ～可能性を信じて～」 講師 辻井いつ子 氏 ②式典、表彰状・感謝状贈呈 福島県知事感謝 (47名) 「瓜生岩子賞」表彰 (2名) 大会会長表彰 (247名・4団体) 大会会長感謝 (12名・19団体) 「赤い羽根共同募金運動スローガン」表彰状 (6名)
第 25 回瓜生岩子賞の贈呈 (1回 11月)
期 日：11月10日 会 場：白河文化交流館コミネス ※第 71 回福島県社会福祉大会にて贈呈 受賞者：玄永牧子氏 (福島市)、本田和正氏 (須賀川市)
ボランティア活動功労表彰の実施 (1回 2月)
第 20 回ふくしまボランティアフェスティバル 期 日：2月24日 参加者：700名 (パルセいいざか) 受賞者：福島県知事感謝 (8名・20団体) 県社協会長表彰 (21名・22団体) 県社協会長感謝 (55名・35団体)

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(1) ボランティア・市民活動の振興

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①ボランティア・市民活動の基盤強化	
ア) 支援組織等の基盤強化 市町村社協現状調査の実施 (1回 4月)	
〔再掲〕 調査期日：4月26日～5月26日 対象：59市町村社協 調査項目：地域支援事業における社協の取り組み状況について (生活支援サービス・ボランティアの状況等) 社会福祉法人による「地域における公益的取組み」の実施状況について 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定について 市町村社協の経営基盤について 市町村社協連協 専門委員会の取り組みについて	
ボランティア受入福祉施設等担当者研修の開催 (基礎2回、ステップアップ2回 6月・7月)	
1. 【基礎編】	期日：6月26日 参加者：16名 (会津アピオ) 期日：6月27日 参加者：21名 (ウィル福島) 期日：6月28日 参加者：42名 (県農業総合センター) 計79名
2. 【ステップアップ編】	期日：7月13日 参加者：45名 (県農業総合センター)
総計124名	
NPOと社協の連携作戦会議の開催 (1回 1月)	
期日：1月26日 参加者：25名 (ウィル福島) ふくしま地域活動団体サポートセンター・一般社団法人ふくしま連携復興センターと共催	
市町村社協ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布 (8月)	
作成部数：250部 配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、関係機関等	
ボランティア活動推進委員会の開催 (本委員会2回、小委員会1回 8月・10月・3月)	
本委員会 【第1回】8月28日 (県総合社会福祉センター) 【第2回】3月16日 (福島市保健福祉センター) 小委員会 11月2日 (桜の聖母短期大学)	
イ) 企業等の社会貢献活動への支援 県内企業の活動事例紹介 (1回2月)	
福祉情報誌「はあとふるふくしま」に掲載 荒川産業株式会社及び「就労継続支援B型事業所ステップボード」による障がい者等の雇用や社員のボランティア活動等について	

<p>②地域福祉を支える担い手の育成</p> <p>ア) 市町村社協及び市民活動団体職員等の資質向上 市町村社協ボランティアセンター職員等を対象とした研修の開催 (2回 6月・11月)</p>
<p>1. ボランティアコーディネータースキルアップ研修 期日：6月9日 参加者：21名 (県青少年会館)</p> <p>2. プレゼンテーション研修 期日：12月8日 参加者：10名 (ビッグパレットふくしま)</p>
<p>イ) インフォーマルサービスの担い手の育成支援 協働による地域の福祉力向上事業の実施 (随時)</p>
<p>1. 社会資源マップづくり (見える化) を通じた支え合い活動の推進 二本松市社会福祉協議会との協働による塩沢地区住民を対象とした研修会の開催 テーマ「地域ふれあい研修会～塩沢地区のお宝探し～」</p> <p>【第1回】講義「ふだんの生活で気づかない支え合い活動を理解しよう」 グループワーク「生活の中にある支え合い活動を出し合おう」 期日：10月20日 参加者：33名 (塩沢住民センター)</p> <p>【第2回】グループワーク「地域の『暮らしの中の支え・会い』を『お宝』に!？」 期日：11月21日 参加者：26名 (塩沢住民センター)</p> <p>2. 地域住民を対象とした防災教育 田村市社会福祉協議会との協働による地域住民を対象としたセミナーの開催 テーマ「快適避難所ライフセミナー～わたしたちができることを考えよう～」 期日：11月23日 (田村市役所)</p> <p>【第1部】「身近にあるものを使って、避難所ライフで役立つものを作ってみよう！」 参加者：37名 (うち保護者等27名、子ども10名)</p> <p>【第2部】「HUG (避難所運営ゲーム) 訓練 みんなにやさしい避難ライフを目指して」 参加者：22名</p>
<p>ボランティア及び福祉教育の普及促進 (随時)</p>
<p>1. 福祉教育ハンドブック「ともいき」の増刷 (6月) 作成部数：5,000部 配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、各関係機関等</p> <p>2. ボランティア活動ハンドブック「あなたの好きなことからはじめてみよう」の増刷 (7月) 作成部数：2,000部 配布先：市町村社会福祉協議会</p> <p>3. 親子で体験しながら防災・減災について学ぶ「イザ!カエルキャラバン!」の開催 公益社団法人日本青年会議所東北地区福島ブロック協議会と共催 期日：8月27日 (ウィル福島) 参加者数：約200名</p>
<p>③災害に備えた支援の強化</p> <p>ア) 要綱や指針などの策定・見直し支援 災害に備えた支援体制の整備 (随時 通年)</p>
<p>県社協災害時のボランティア対応マニュアルの策定 (策定中)</p>
<p>イ) 災害ボランティアセンターに必要な訓練・研修会等の実施支援 災害ボランティアセンター運営講座の開催 (2回 8月)</p>
<p>1. 災害ボランティアセンター運営講座 期日：8月10日 参加者：32名 (福島市保健福祉センター)</p>

公益財団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会と共催

2. 福島県総合防災訓練での災害ボランティアセンター設置・運営訓練

期日：8月27日（福島市：県消防学校）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容

第20回ボランティアフェスティバルの開催（1回 2月）

期日：2月24日 参加者：700名（パルセいいざか）

内容：オープニングスライド上映、式典、記念講演、分科会

会議・研修会等への参加

会議・研修会等への参加

1. 都道府県・指定都市社協地域福祉部・課・所長会議（4月25日～26日 東京都）
2. 「都道府県におけるネットワーク構築会議」及び「災害時の連携を考える全国フォーラム」
（5月26日～27日 東京都）
3. ふくしま子ども食堂ネットワーク設立記念会（8月11日 ビッグパレットふくしま）
4. 福島県総合防災訓練（8月27日 県消防学校）
5. 災害ボランティアセンター運営者研修（10月3日～4日 福井県）
6. 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議（12月5日～6日 秋田県）
7. 都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者会議（1月19日 東京都）

関係機関等への講師派遣及び協力援助

1. 福祉学「福島県社会福祉協議会の役割とその活動」講話（5月26日 桜の聖母短大）
2. 二本松市社協主催ボランティアセンター運営委員会及び災害救援ボランティア連絡会議
（5月30日 二本松市社協）
3. 福島県消防学校初任教育に対する情操教育（8月8日 福島市）
4. 天栄村社協主催ボランティア養成講座「ボランティアの基本について」講話
（11月17日 天栄村社協）
5. 三春町主催介護予防サポーター養成講座「ボランティアについて」講話
（12月5日 三春町保健センター）
6. 南相馬市社協主催ボランティア入門講座「支え合いのボランティア活動」講話
（3月23日 南相馬市社協）
7. 「ふくしま子ども食堂ネットワーク」のオブザーバーとして情報提供等（随時）

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(2) 高齢者の生きがいくくりと社会参加の推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①長寿社会に向けての普及啓発活動の推進</p> <p>ア) 広報誌の発行 長寿社会に向けての的確な情報提供等 (11 回)</p> <p>総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま (別冊)」による広報 部 数：毎月 10,500 部 配布先：県、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会等</p>
<p>イ) いきいき長寿県民賞の顕彰 長寿社会のイメージアップを図るいきいき長寿県民賞事業の実施 (1 回)</p> <p>第 20 回いきいき長寿県民賞の表彰 応募件数：個人 16 件、団体 10 件 計 26 件 表彰式：9 月 5 日 とうほう・みんなの文化センター (福島市) 受賞者：個人 8 名、団体 2 件 計 10 件</p>
<p>ウ) 自主事業の展開 冊子頒布事業 (随時 通年)</p> <p>「シルバー美術展入賞作品集」の頒布【第 26 回、第 27 回入賞作品集】 「3.11 ある被災地の記録」冊子の頒布</p>
<p>②高齢者の生きがいくくりと社会参加を推進するための環境整備</p> <p>ア) シルバー美術展の開催 うつくしま・ふくしま健康福祉祭シルバー美術展の開催 (1 回 9 月)</p> <p>第 27 回福島県シルバー美術展の開催 会 場：とうほう・みんなの文化センター 期 間：9 月 1 日～9 月 5 日 表彰式：9 月 5 日 とうほう・みんなの文化センター 出品部門：洋画、日本画、書、写真、彫刻・工芸 出品作品数：453 点 (第 26 回 393 点)</p>
<p>イ) シニア団体等の主体的な活動を支援する環境の整備 シニア団体活動支援事業等の実施 (随時 通年)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シニア団体のデータベースの管理 (シニア団体登録数：180 団体) 2. 高齢者支え合いコミュニティ支援事業情報発信業務 地域づくり、住民間交流、見守り、健康づくり等を行っている団体 (県で選定) の取材・広報 3. 上記 1、2 の団体をホームページ上で公開 (随時更新) 4. 広報誌 (上記 1、2 の団体の活動紹介等) の発行・配布 (年 4 回) 各 12,000 部作成、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ等に配布 5. サザンクロスクラブ団体活動への支援

③高齢者総合相談事業の実施

ア) 高齢者総合相談センターの運営

高齢者総合相談センター事業の実施 (随時 通年)

相談件数 859 件 (前年比 110 件増)

ア 一般相談

相談件数 796 件 (前年比 135 件増)

内訳 ・窓口相談 789 件 (137 件増)

・巡回相談会 7 件 (2 件減)

イ 専門相談 63 件 (前年比 25 件減)

内訳 ・窓口相談 48 件 (18 件減)

・巡回相談会 15 件 (7 件減)

ウ 巡回相談 (再掲)

10 市町村 相談件数 22 件 (法律相談 15 件、一般相談 7 件)

イ) 認知症コールセンターの運営

認知症コールセンター事業の実施 (随時 通年)

相談件数 349 件 (前年同月比 46 件増)

・電話相談 337 件 (" 50 件増)

・面接相談 12 件 (" 4 件減)

※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡会議への参加

○総会

・第 1 回 : 平成 29 年 6 月 29 日 東京都

・第 2 回 : 平成 30 年 2 月 23 日 東京都

○全国明るい長寿社会づくり推進機構職員研修会 : 平成 29 年 7 月 14 日 東京都

○ " 実施事業テーマ別会議

・第 1 回 : 平成 29 年 12 月 25 日 東京都

・第 2 回 : 平成 30 年 1 月 22 日 東京都

○北海道・東北ブロック明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会 : 平成 29 年 12 月 19~20 日
宮城県 (仙台市)

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援
 【推進項目 6】福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉人材センターの機能強化	
ア) 無料職業紹介所機能の充実	
福祉人材センターの運営（求職・求人登録及び職業相談・紹介、介護福祉士等の登録）（随時 通年）	
1. 新規求人件数	2,216 件（28 年度：2,186 件）
2. 新規求人数	5,267 名（28 年度：5,309 名）
3. 有効求人数	15,548 名（28 年度：15,586 名）
4. 新規求職者数	752 名（28 年度：822 名）
5. 有効求職者数	2,849 名（28 年度：4,171 名）
6. 就職人数	254 名（28 年度：345 名）
7. 有効求人倍率	5.46 倍（28 年度：3.74 倍）
8. 新規求人倍率	7.00 倍（28 年度：4.05 倍）
9. 介護福祉士等の届出者数	119 名（新規）
福祉人材センター運営委員会の開催（1 回 3 月）	
期日：3 月 20 日（福島市）	
内容：委員長・副委員長の互選について	
平成 29 年度福祉人材センター事業報告について	
平成 30 年度福祉人材センター事業計画（案）について	
イ) ハローワーク・市町村社協等との連携強化	
ハローワーク等における相談活動（96 回 毎月）	
1. 福祉の仕事相談会	計 96 回 200 名（28 年度：95 回 223 名）
ハローワーク二本松	12 回 16 名（28 年度：12 回 15 名）
ハローワーク郡山	12 回 53 名（28 年度：12 回 55 名）
ハローワーク須賀川	12 回 22 名（28 年度：12 回 27 名）
ハローワーク白河	12 回 12 名（28 年度：12 回 23 名）
ハローワーク会津若松	12 回 29 名（28 年度：12 回 35 名）
ハローワーク喜多方	12 回 11 名（28 年度：12 回 20 名）
ハローワーク相双	12 回 19 名（28 年度：11 回 12 名）
ハローワーク平	12 回 38 名（28 年度：12 回 36 名）
2. 就職支援セミナー	計 96 回 1,117 名（28 年度：95 回 1,187 名）
ハローワーク二本松	12 回 66 名（28 年度：12 回 105 名）
ハローワーク郡山	12 回 185 名（28 年度：12 回 171 名）
ハローワーク須賀川	12 回 149 名（28 年度：12 回 237 名）
ハローワーク白河	12 回 119 名（28 年度：12 回 105 名）
ハローワーク会津若松	12 回 262 名（28 年度：12 回 198 名）
ハローワーク喜多方	12 回 129 名（28 年度：12 回 158 名）
ハローワーク相双	12 回 57 名（28 年度：12 回 63 名）
ハローワーク平	12 回 150 名（28 年度：12 回 150 名）

3. 民間企業・行政等主催就職フェア・セミナー等への出展（相談コーナー）参加

参加回数：14回 57名（28年度：17回 166名）

- ・高卒採用オールふくしま進路フェスタ 2017（4月19日郡山市 相談者30名）
- ・福島市就職ガイダンス（8月9日、1月20日 福島市 相談者6名）
- ・シニア向け介護の職場就職説明会（10月18日郡山市 10月24日南相馬市
10月30日福島市 11月9日・13日いわき市 相談者3名）
- ・保健・福祉フェスティバル郡山 2017（11月5日郡山市 相談者1名）
- ・介護就職デイ福祉関係合同面接会（11月9日福島市 相談者5名）
- ・ハローワーク須賀川「介護就職デイ」介護ミニ就職面接会（11月10日須賀川市 相談者3名）
- ・介護就職デイ福祉関係合同面接会（11月29日郡山市 相談者2名）
- ・南相馬市介護職員合同就職面接会（12月17日、3月4日南相馬市 相談者7名）

福祉の仕事相談会の開催（5方部）（48回 毎月・隔月）

相談件数計 93件（28年度：111件）

- ・郡山市（第4月曜日） 相談件数： 26件（28年度：41件）
- ・会津若松市（第1水曜日） 相談件数： 26件（28年度：36件）
- ・いわき市（第2水曜日） 相談件数： 31件（28年度：28件）
- ・白河市（第2金曜日） 相談件数： 7件（28年度：3件）
- ・南相馬市（第3木曜日） 相談件数： 3件（28年度：3件）

※白河市、南相馬市は隔月開催

福祉人材センター協力指定事業担当者会議の開催（1回 5月）

1. 指定社協

福島市、郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、いわき市

2. 指定内容

福祉人材センター事業の広報啓発、求職登録受付など

3. 福祉人材センター協力指定事業担当者会議

期日：5月11日

場所：福島県総合社会福祉センター（福島市）

内容：平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、福祉人材センター協力指定事業の進め方について、福祉人材養成・確保に関する情報交換

ウ) 潜在保育士・保育所への支援強化

保育士・保育所支援センターの運営（随時 通年）

1 福島県保育士・保育所支援センター開設等業務

①求職者及び求人者に係るコーディネート

ア) 相談支援

987件（28年度：515件）

内訳：求職者 846件（445件）

求人側 114件（37件）

マッチング 27件（33件）

イ) 求職・求人登録

求職登録 49名（28年度：72件）

求人票提出 152件（28年度：101件）

ウ) 保育士の届出

届出件数 109件（新規）

エ) 広報・周知

- ・保育士センターリーフレット増刷 5,000部
- ・保育士届出システムチラシ作製 15,000部
- ・福島リビング新聞5月1日、9月30日、10月2日、10月28日、
2月3日、2月17日号 広告掲載
- ・保育士届出システムチラシ増刷 20,000部
- ・保育士センターリーフレット増刷 2,500部
- ・保育士就職フェアチラシ作製 5,000部
- ・はあとふるふくしま8月号特集
- ・シティ情報ふくしま10月号、3月号 広告掲載

②現状の課題把握等

ア) 雇用環境確認(保育所等訪問)

- ・保育士養成校 5ヶ所
- ・保育所 1ヶ所
- ・認定こども園 1ヶ所
- ・小規模保育施設 1ヶ所
- ・市町村 4ヶ所

イ) 保育士として就労されていない方に対するアンケート調査

- ・調査対象 2,670人(回答率67%)

③説明会

ア) 就労支援説明会の実施(福祉の職場合同就職説明会と同日開催)

- ・7月1日 会津会場 参加者(保育士) 3名(28年度:2名)
- ・7月8日 いわき会場 参加者(保育士) 2名(28年度:6名)
- ・7月23日 郡山会場 参加者(保育士) 6名(28年度:13名)
- ・7月29日 福島会場 参加者(保育士) 4名(28年度:18名)
- ・1月13日 福島会場 参加者(保育士) 7名(28年度:6名)
- ・2月4日 郡山会場 参加者(保育士) 3名(28年度:4名)

(内容)・保育所等の職員の体験談 ・保育所等の事業PR ・保育所等の面談コーナー

イ) 保育士就職フェア

期日:11月5日(日)

場所:エスパル福島(福島市)

来場者:48人(学生:22人、一般:26人)

参加法人:25ブース

採用者:15人(学生:10人、潜在保育士:5人)

(内容)・保育士の体験談 ・保育所等の面談コーナー

④民間企業・行政等主催就職フェア等への出展参加

ア) 平成29年度福祉関係合同面接会

期日:11月9日(木)

会場:ウエディング・エルティ(福島市)

主催者:福島労働局

相談者:2人

イ) いわき市保育士等就職フェア

期日:3月8日(木)

会場:いわきラトブ

主催者:福島県、いわき市、ハローワーク

相談者:4人

潜在保育士再就職支援研修等事業の実施（2回 10月、2回 3月）

福島県潜在保育士再就職支援研修業務

①保育所等管理者セミナー

- ・期日：6月11日
- ・会場：ビッグパレットふくしま
- ・テーマ：「管理職のためのコーチング研修」
- ・参加者：114名

②保育士再就職支援セミナー

10月19日、10月28日、職場体験（11月～12月）

- ・会場 県総合社会福祉センター
- ・申込数 18名

3月5日、3月9日、職場体験（3月中）

- ・会場 県総合社会福祉センター
- ・申込数 35名

エ) 調査研究事業の実施

福祉人材の確保・育成・定着に関する調査の実施

調査対象：県内の福祉施設・事業所

調査内容：県内の福祉施設・事業所における人材の確保と育成・定着に関する現状や取り組みを把握し、福祉人材の確保定着に繋げる。

調査期間：平成29年11月10日～11月30日

配付：約2,640ヶ所

回収率：1,462ヶ所（55.4%）

②福祉の職場のイメージアップ

ア) 学生・求職者等への正確な情報の提供

福祉・介護の仕事説明会、職場見学会、職場体験事業の実施（随時）

1. 福祉・介護の仕事説明会

期間：5月～2月

学校数：15校（高校、専門学校、短期大学、大学、養成機関）（28年度：12校）

聴講者：430名（28年度：384名）

2. 福祉・介護の職場見学会（バスツアー）

実施期間：7月～8月

協力施設数：計7コース、12法人14ヶ所

参加者：計53名（平成28年度66名）

（県北コース8名、安達コース2名、県中コース12名、県南コース5名、会津コース10名、相双コース10名、いわきコース6名）

3. 福祉・介護の職場見学・説明会（学校単位）

実施期間：10月～2月

参加者：計5校108名（中学校1校49名）（28年度：129名）

見学施設：5法人5ヶ所

4. 福島県福祉・介護の職場体験事業の実施（通年 随時）

確定件数 12件 95,500円

参加者数（実数）160人（中学生1人、高校生16人、学生56人、一般87人）

（延べ人数）191人（中学生1人、高校生25人、学生58人、一般107人）

高等学校と社会福祉施設との情報交換会の開催（通年）

高等学校と社会福祉施設等との情報交換会並びに施設見学会

内容：施設見学（情報交換会場の施設）、情報交換（進路動向について、職員の採用、育成方針について協議）

1. いわき地区 11月22日 特別養護老人ホームはなまる共和国
参加：高校2校 施設3施設
2. 会津地区 11月28日 特別養護老人ホームけいわ苑
参加：高校1校 施設2施設 養成校1校
3. 県北地区 12月1日 特別養護老人ホームすこやか の里
参加：高校3校 施設2施設 養成校1校
4. 県中地区 12月4日 特別養護老人ホームカーサ・ミッレ
参加：高校1校 施設3施設

イ) 各種広報活動による情報提供の強化

「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発（毎月（広告）・特集（年2回））

7月号：福祉・介護の仕事に取り組む新入職員にエールを！平成29年度福島県
福祉・介護職員のつどい

8月号特集：保育士の課題「書類作成業務」の負担がICT化の導入によってど
う変わるか（再掲）

2月号特集：「高校生×福祉～教育、福祉の現場から福祉の人材育成を考える」

「福祉の仕事」啓発資料の作成（随時）

- ・一般向け福祉の仕事ガイドブック「福祉の仕事ガイドブック～だから、一生の仕事～」
作成部数 4,000部 配布先：求職者、各ハローワーク、関係機関等
- ・中高年向け福祉の仕事ガイドブック「福祉の仕事スタートガイド」
作成部数 5,000部 配布先：求職者、各ハローワーク、関係機関等
- ・高校生向け福祉の仕事ガイドブック「angle(アングル)～福祉のシゴトを新しい視点で考えて
みる～」
作成部数 30,000部 配布先：県内の高校1年生、関係機関等

ウ) 介護に対する理解の促進

県民介護講座の実施（3コース27回 通年）

3コース27回 508名(483名) ※（ ）内は前年度実績

・初級介護講座（3回）

中通り地区 期日：5月27日 参加者：26名（12名）

会津地区 期日：12月2日 参加者：7名 新規

いわき地区 期日：3月3日 参加者：6名 新規

・介護ワンポイント講座（上期5月～9月 6回 下期10月～2月）

期日：5月13日【介護用語】 参加者：20名（18名）

6月3日【認知症】 参加者：37名（27名）

7月1日【医療と介護】 参加者：27名（29名）

7月22日【心理】 参加者：26名（21名）

8月5日【福祉用具】 参加者：22名（22名）

9月9日【介護予防】 参加者：22名（19名）

10月7日【介護用語】 参加者：14名（11名）

11月25日【認知症】 参加者：19名（31名）

12月16日【医療と介護】 参加者：18名（17名）

1月20日【福祉用具】	参加者：15名（5名）
2月10日【心理】	参加者：14名（14名）
2月17日【介護予防】	参加者：10名（10名）
・介護実技基本講座（上期5月～9月 6回 下期10月～2月）	
期日：5月20日【移動】	参加者：22名（18名）
6月24日【食事】	参加者：27名（25名）
7月15日【調理】	参加者：28名（21名）
7月29日【排泄】	参加者：23名（31名）
8月19日【清潔】	参加者：22名（23名）
9月30日【緊急時対応】	参加者：13名（23名）
10月21日【移動】	参加者：14名（16名）
12月9日【食事】	参加者：22名（18名）
1月13日【調理】	参加者：17名（18名）
1月27日【排泄】	参加者：15名（13名）
2月3日【清潔】	参加者：14名（14名）
2月24日【緊急時対応】	参加者：8名（17名）

介護セミナー（介護の日記念フォーラム2017）の開催（1回）

メイン企画：映画上映「ケアニン～あなたでよかった～」
 サブ企画：介護よろず相談・フットケア・介護実技講座 等
 期日：12月9日 参加者170名（県男女共生センター）

認知症介護セミナーの開催（1回）

講演「だれもが安心して暮らせる福祉社会を目指して
 ～ユマニチュード～優しさを伝えるために～」
 講師：郡山市医療介護病院 院長 原寿夫氏・看護部長 宗形初枝氏
 情報交換「認知症カフェについて話そう」
 期日：9月3日 参加者210名（県男女共生センター）

オーダーメイド介護講座の実施（随時）

全27回 685名

期日：4月21日（福島介護福祉専門学校①）	参加者：32名
5月18日（福島介護福祉専門学校②）	参加者：21名
7月12日（二本松市立岩代中学校）	参加者：1学年33名
7月12日（二本松市立第三中学校：二本松市社協共催）	参加者35名 （認知症サポーター）
7月20日（福島県警察学校①）	参加者：25名（認知症サポーター）
7月21日（福島県警察学校②）	参加者：26名（認知症サポーター）
8月3日（公立学校共済組合福島支部①）	参加者：35名
8月8日（公立学校共済組合福島支部②）	参加者：22名
8月23日（ALSOK福島㈱①）	参加者：9名（認知症サポーター）
8月30日（二本松市東和中学校：二本松市社協共催）	参加者40名 （認知症サポーター）
8月30日（ALSOK福島㈱②）	参加者：11名（認知症サポーター）
9月2日（県男女共生センター未来館フェスティバル）	
9月14日（ALSOK福島㈱③）	参加者：13名（認知症サポーター）
9月20日（ポラリス保健看護学院①）	参加者：21名

9月21日（ポラリス保健看護学院②）	参加者：20名
10月14～15日（県民健康フェスタ2017）	参加者：50名
10月18日（福島県警察学校③）	参加者：12名（認知症ポーター）
10月20日（福島県警察学校④）	参加者：40名（認知症ポーター）
12月6日（福島市ボランティア連絡協議会）	参加者：21名
1月18日（ALSOK福島㈱④）	参加者：10名（認知症ポーター）
1月19日（二本松北小学校5年）	参加者：64名
1月24日（ALSOK福島㈱⑤）	参加者：10名（認知症ポーター）
1月31日（福島家庭裁判所）	参加者：22名
2月15日（ALSOK福島㈱⑥）	参加者：10名（認知症ポーター）
2月16日（葉たばこ財団①）	参加者：27名
2月23日（葉たばこ財団②）	参加者：6名
3月15日（福島刑務所①）	参加者：30名
3月23日（福島刑務所②）	参加者：30名
認知症キャラバン・メイト養成研修の実施（2回）	
第1回 期日：10月3日 参加者：164名 会場：ビッグパレットふくしま	
第2回 期日：10月28日 参加者：82名 会場：ユラックス熱海	
合計：246名（239名）	
認知症サポーターキャラバン市町村担当者研修の実施（1回 5～6月）	
期日：6月1日 参加者：21名	
会場：福島県男女共生センター（二本松市）	
③福祉人材の確保	
ア) マッチング機能の強化	
福祉の仕事就職支援セミナー、求職者への個別支援（随時 通年）	
445名：うち福祉職への就職者140名（28年度400名：うち116名）	
イ) 合同就職説明会の実施	
合同就職説明会の実施（6回 7月・1月・2月）	
共催：福島労働局、各公共職業安定所、（公財）介護労働安定センター福島支所	
内容：就職体験談、施設・事業所PR、就職説明会（施設面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー、保育士・保育所支援センター相談コーナー、介護労働安定センターコーナー）	
参加：来場者391名、求人ブース304ブース（28年度：540名、291ブース）	
【第1回】来場者260名、求人ブース173ブース（28年度：373名、169ブース）	
会津若松会場	
期日：7月1日	
場所：会津若松ワシントンホテル（会津若松市）	
結果：来場者35名、求人ブース23ブース（28年度：38名、20ブース）	
いわき会場	
期日：7月8日	
場所：いわき産業創造館（いわき市）	
結果：来場者25名、求人ブース32ブース（28年度：41名、31ブース）	
郡山会場	
期日：7月23日	

場所：ビッグパレットふくしま（郡山市）

結果：来場者 130 名、求人ブース 65 ブース（28 年度 186 名、66 ブース）

福島会場

期日：7 月 29 日

場所：ホテル福島グリーンパレス（福島市）

結果：来場者 70 名、求人ブース 53 ブース（28 年度：108 名、52 ブース）

【第 2 回】来場者 131 名、求人ブース 131 ブース（28 年度：167 名、122 ブース）

郡山会場

期日：1 月 13 日

場所：ビッグパレットふくしま（郡山市）

結果：来場者 74 名、求人ブース 79 ブース（28 年度 107 名、70 ブース）

福島会場

期日：2 月 4 日

場所：ホテル福島グリーンパレス（福島市）

結果：来場者 57 名、求人ブース 52 ブース（28 年度：60 名、52 ブース）

④福祉人材の育成

ア) 施設・事業所が主体的に取り組む活動への支援

福祉・介護人材育成・確保支援事業の実施（随時 通年）

1. 一般向け介護職員初任者研修補助事業の実施

決定件数 28 件（418 名） 21,797,000 円

2. 介護福祉士候補者学習支援事業の実施

決定件数 169 件（471 名） 50,203,000 円

3. 新規採用職員住まい支援事業の実施

決定件数 18 件（23 名） 5,421,000 円

4. 新規採用職員就労支援金支給事業の実施

決定件数 165 件（424 名） 42,400,000 円

5. 中堅介護職員就労支援事業（浜通りおよび田村市）の実施

決定件数 16 件（16 名） 3,200,000 円

6. 介護福祉士等養成校学生募集補助事業の実施

決定件数 6 件（6 校） 6,000,000 円

7. 実務者研修（スクーリング）に係る代替職員等確保事業の実施

決定件数 4 件（4 名） 2,459,000 円

イ) 資格取得に向けた支援

介護支援専門員実務研修受講試験の実施（1 回 10 月）

期 日 : 10 月 8 日

※（ ）内は前年度実績

会 場 : 福島大学、日本大学工学部、東日本国際大学

受験申込者：2,583 名（2,476 名）

実受験者数：2,352 名（2,319 名）

合格者数 : 372 名（ 275 名）

合格率 : 15.8%（ 11.9%）

介護支援専門員実務研修の開催（1 コース 1～3 月）

期 日：前期 ①1 月 9 日～11 日 ②1 月 17 日～19 日 ③1 月 22 日～23 日

後期 ①3 月 5 日～ 7 日 ②3 月 12 日～14 日

会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

<p>受講者数：362名（262名） 修了者数：362名（260名）</p>
<p>介護支援専門員再・更新研修の開催（1コース 10～12月）</p>
<p>期 日：前期10月10日～12日、中期10月30日～11月1日、 後期12月11日～13日 会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 受講者数：158名（170名） 修了者数：158名（169名）</p>
<p>介護福祉士国家試験対策講座の実施（講義3回9～10月 模試2回 9月・12月）</p>
<p>1. 模擬試験 全2回 第1回期日：9月26日 参加者：31名 第2回期日：12月13日受験予定者52名 2. 受験対策講義 全3回 参加者：32名 期日：10月11日、10月31日、11月4日</p>
<p>介護職員実務者研修の実施（講義12回、演習8回 8～11月）</p>
<p>全国社会福祉協議会との協働事業（全社協：通信教育部分・県社協：面接授業部分） 介護過程面接授業（全6日間 2コース） 1コース（8月25日、26日、31日、9月1日、7日、8日） 参加者：39名 2コース（10月13日、14日、19日、20日、26日、27日） 参加者：27名 医療的ケア（全2日間 4コース） 1コース9月28～29日 20名 2コース11月8～9日 16名 3コース11月10～11日 17名（予定） 4コース11月14～15日 9名</p>
<p>介護福祉士修学資金等、介護人材再就職準備金の貸付（随時）</p>
<p>1. 介護福祉士修学資金等貸付 ※（ ）内は前年度同期 （1）貸付状況 貸付申込者数 43名（53名） 貸付決定者数 36名（45名） 内訳：介護福祉士 36名（45名） 県内養成校在住 32名（38名）、県外養成校在住 4名（7名） 社会福祉士 0名（0名） 貸付決定額 55,970,000円（70,950,000円） 内訳：介護福祉士 55,970,000円（70,950,000円） 社会福祉士 0円（0円） （2）貸付選考会の開催 期日：5月11日 （3）債権管理 総貸付者数390名（今年度決定者も含む） <貸付中76名、返還中35名、返還完了27名、停止中0名、免除43名、 （介護従事による）猶予中197名、（介護従事以外）猶予中8名、 全額辞退4名> 2. 実務者研修受講資金貸付（随時） （1）貸付状況 貸付申込者数 45名（9名） 貸付決定者数 44名（9名） ※辞退者1名含む 貸付決定額 7,996,000円（1,800,000円） ※辞退者1名（200,000円）含む</p>

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 53 名 (今年度決定者も含む)

<貸付中 43 名、返還中 0 名、返還完了 0 名、免除 0 名

(介護従事による) 猶予中 9 名、(介護従事以外) 猶予中 0 名、全額辞退 1 名 >

3. 介護人材再就職準備金貸付 (随時)

(1) 貸付状況

貸付申込者数 18 名 (8 名)

貸付決定者数 18 名 (6 名) ※辞退者 1 名含む

貸付決定額 6,800,000 円 (2,200,000 円)

※辞退者 1 名 (400,000 円)、未送金 1 名 (400,000 円) 含む

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 24 名 (今年度決定者も含む)

<貸付中 1 名、返還中 1 名、返還完了 0 名、免除 0 名

(介護従事による) 猶予中 21 名、全額辞退 1 名 >

保育士修学資金、保育士就職準備金の貸付 (随時)

1. 保育士修学資金貸付

※ () 内は前年度同期

(1) 貸付状況

貸付申込者数 79 名 (35 名)

貸付決定者数 56 名 (27 名) ※辞退者 1 名含む

貸付決定額 82,860,000 円 (38,788,000 円) ※辞退者 1 名 (1,600,000 円含む)

(2) 貸付選考会の開催 期日: 5 月 11 日

(3) 債権管理

総貸付者数 131 名

<貸付中 79 名、返還完了 10 名、(保育従事による) 猶予中 40 名、

(保育従事以外による) 猶予中 0 名、全額辞退 2 名 >

2. 保育士就職準備金貸付 (随時)

(1) 貸付状況

貸付申込者数 12 名 (7 名)

貸付決定者数 12 名 (7 名)

貸付決定額 4,800,000 円 (2,800,000 円)

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 19 名

<貸付中 0 名、返還完了 0 名、(保育従事による) 猶予中 19 名、

全額辞退 0 名 >

3. 保育補助者雇上費貸付 (随時)

(1) 貸付状況

貸付申込者数 0 名 (0 名)

貸付決定者数 0 名 (0 名)

貸付決定額 0 円 (0 円)

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 0 名

4. 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付（随時）

(1) 貸付状況

貸付申込者数 4名（0名）

貸付決定者数 4名（0名）

貸付決定額 702,000円（0円）

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 4名

<貸付中0名、猶予中4名>

相馬地方介護福祉士養成貸付事業の実施【新規】

1. 貸付状況

貸付申込者数 1名

貸付決定者数 1名

貸付決定額 516,000円

2. 貸付選考会の開催 期日：7月25日

3. 債権管理

総貸付者数 1名

<貸付中1名>

4. 広報等

県内の介護人材養成校8校、県外の介護人材養成校7校及び関係機関等へ
通知を郵送及びHPへの掲載、相馬地方高等学校への訪問

⑤職員の定着

ア) 専門家と連携した職場改善支援の実施

職場環境改善研修の実施（通年）

6法人 33回（28年度：10法人 延べ60回）

福祉の人材確保力UP！セミナーの開催（1回 通年）

講師：らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏

内容：講義・演習

「求める人材を確保する極意」「自職場のらしさ（魅力）を考える」

「自職場のらしさ（魅力）をPRする」「理想の職場見学会を考える」

期日：6月21日 場所：郡山市 参加者44名

イ) 施設・事業所個別訪問の実施

施設・事業所等訪問事業の実施（随時 通年）

1. 高齢 15件（15件）

※（ ）内は前年度同期

2. 障害 5件（5件）

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 7】社会福祉従事者の資質向上

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉人材の資質向上への支援	
ア) 福祉職員キャリアパス生涯研修課程の実施 福祉職員キャリアパス生涯研修課程（全社協開発）研修の実施（4コース16回 通年）	
1. 初任者研修（6班）	338名（県総合社会福祉センター）
2. 中堅職員研修（6班）	375名（県総合社会福祉センター）
3. チームリーダー研修（3班）	156名（県総合社会福祉センター）
4. 管理職員研修	58名（県総合社会福祉センター）
イ) 種別や職種等研修ニーズに応じた研修の実施 施設種別や職種に応じた課題別による研修の実施（23コース 26回）	
1. 現任研修	
（1）認知症高齢者対応研修	207名（郡山ユラックス熱海）
（2）老人福祉施設職員研修Ⅰ	151名（ビッグパレットふくしま）
（3）老人福祉施設職員研修Ⅱ	136名（ビッグパレットふくしま）
（4）障がい者福祉施設職員等基礎研修	136名（ビッグパレットふくしま）
（5）障がい者福祉施設職員研修	89名（ビッグパレットふくしま）
（6）児童福祉施設職員研修	20名（ビッグパレットふくしま）
（7）児童厚生員・放課後児童指導員研修	86名（ビッグパレットふくしま）
（8）社会福祉施設看護等職員研修	109名（ウィル福島）
（9）社会福祉施設栄養士研修	148名（ビッグパレットふくしま）
（10）保育所新任保育士研修	121名（ビッグパレットふくしま）
（11）保育所保育士専門研修	177名（ビッグパレットふくしま）
（12）保育所給食関連職員研修	152名（ビッグパレットふくしま）
（13）保育所指導管理者研修	91名（ビッグパレットふくしま）
2. 訪問介護員現任研修	
（1）新任訪問介護員研修	77名（ビッグパレットふくしま）
（2）訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅰ	104名（ビッグパレットふくしま）
（3）訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅱ	79名（ウィル福島）
（4）訪問介護適正実施研修Ⅰ	96名（ビッグパレットふくしま）
（5）訪問介護適正実施研修Ⅱ	111名（郡山ユラックス熱海）
3. 法人・施設長研修	
（1）社会福祉法人理事研修	164名（ビッグパレットふくしま）
（2）社会福祉法人評議員研修	226名（ビッグパレットふくしま）
（3）社会福祉法人監事研修	105名（県農業総合センター）
（4）社会福祉法人事務長等研修	169名（ビッグパレットふくしま）
4. 課題別専門分野研修	
（1）社会福祉施設職員初任者基礎研修	220名（郡山ユラックス熱海）
（2）メンタルヘルス研修	88名（ビッグパレットふくしま）
（3）広報講習会	41名（県総合社会福祉センター）

5. 民生児童委員研修	
(1) 主任児童委員研修 I	173名 (ビッグパレットふくしま)
主任児童委員研修 II	160名 (ウィル福島)
福祉研修事業運営委員会の開催 (1回 3月)	
期日: 3月16日(福島市)	
内容: 平成29年度社会福祉研修事業実施状況について 平成30年度社会福祉研修事業実施計画(案)について	
地域介護専門職員研修の実施 (9コース9回 通年)	
1. 地域アセスメント研修	24名 (県男女共生センター)
2. 企画力アップ研修	27名 (県男女共生センター)
3. 相談援助面接研修 (初級編)	79名 (県男女共生センター)
4. 相談援助面接研修 (中級編)	21名 (県男女共生センター)
5. 相談援助面接研修 (記録編: 第1回)	34名 (県男女共生センター)
(記録編: 第2回)	27名 (県男女共生センター)
6. 福祉用具研修	30名 (県男女共生センター)
7. 住宅改修研修	12名 (県男女共生センター)
8. 排泄ケア研修 (地域ケア編)	13名 (県男女共生センター)
9. 排泄ケア研修 (施設編)	29名 (県男女共生センター)
介護職員等による喀痰吸引等基本研修の開催 (講義9日1回 6月、演習3日2回 8~9月)	
福島県喀痰吸引等基本研修 95名	(県男女共生センター)
②職場内研修の推進	
ア) 職場研修の支援	
職場研修担当職員研修 (全社協開発) 等の実施 (2コース2回 10月・12月)	
1. 職場研修担当職員研修	70名 (県総合社会福祉センター)
2. 職場研修担当職員フォローアップ研修	42名 (県総合社会福祉センター)
福祉介護人材定着促進事業の実施 (6コース14回 通年)	
1. キャリアパス制度理解研修	152名 (ウィル福島)
2. キャリアパス制度運用研修 (6回)	204名 (各方部)
3. 新人職員向けOJT(プリセプター)先進事例研修	173名 (ビッグパレットふくしま)
4. 新人職員向けOJT(プリセプター)促進研修 (3回)	109名 (各方部)
5. 新人職員向けネットワーク構築研修	79名 (ビッグパレットふくしま)
6. 研修講師支援研修 (2回)	58名 (県総合社会福祉センター) 58名 (ビッグパレットふくしま)

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援
【推進項目 8】 社会福祉従事者の福利厚生への推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①社会福祉従事者施設団体職員共済事業の運営 ア) 健全な資産運用 資産の外部委託運用 (随時 通年)
三菱UFJ信託銀行からの運用状況の受理 平成 28 年度第 4 四半期分 (6 月 1 日) 平成 29 年度第 1 四半期分 (8 月 23 日) 平成 29 年度第 2 四半期分 (11 月 2 日) 平成 29 年度第 3 四半期分 (2 月 1 日)
契約者への運用状況の報告 (毎月 1 回 通年)
毎月 1 回発送
財政検証の実施 (6～12 月)
<p>現行制度の将来推計を行い、目標とする積立水準に対する財政状況についての分析・検証を実施。 実施期間：7 月～12 月 検証報告：12 月 1 日 内 容：ア 現行制度の財政状況【過去 3 年間】 イ 加入者分布の特徴 ウ 現行制度の財政状況【今後 10 年間の予測】</p>
イ) 社会福祉事業施設団体職員共済事業の適正な運営 運営委員会の開催 (4 回 5 月・9 月・12 月・3 月)
<p>【第 1 回】 期日：5 月 22 日 内容：副委員長の選任について 資産運用状況について 平成 28 年度事業報告について 平成 28 年度収入支出決算報告について 財政検証の実施について</p> <p>【第 2 回】 期日：9 月 12 日 内容：資産運用状況について 平成 29 年度事業中間報告について 平成 29 年度第一次補正予算について 共済契約解除について</p> <p>【第 3 回】 期日：2 月 14 日 内容：資産運用状況について 財政検証の結果について 平成 29 年度補正予算 (案) について 平成 30 年度事業計画 (案)・当初予算 (案) について 共済契約解除について</p>

各種給付事業の実施（毎月1回決定・送金 通年）				
1. 退会給付金	1,338件	1,330,687千円	(1,214件	1,262,624千円)
2. 結婚祝金	243件	4,860千円	(254件	5,080千円)
3. 出産祝金	396件	3,990千円	(368件	3,710千円)
4. 弔慰給付金	12件	240千円	(13件	260千円)
5. 傷病見舞金	19件	190千円	(13件	130千円)
6. 災害見舞金	1件	20千円	(1件	20千円)
※（ ）内は前年度同期				
資金貸付事業の実施（毎週1回決定・送金 通年）				
1. 一般資金	52件	25,690千円	(56件	30,600千円)
2. 住宅資金	0件	0千円	(0件	0千円)
事務説明会（新任）の実施（1回 2月）				
期日：1月25日 参加者47名（ビッグパレットふくしま）				
厚生労働省との退職共済事業の会計処理に関する意見交換会				
期日：7月28日（東京都）				
システム改修の検討及び実施（随時 通年）				
現在のシステムの課題等について随時情報収集				
②社会福祉施設職員等退職手当共済事業の事務受託				
ア) 受託事務の実施				
実務研修会の実施（1回 2月）				
期日：1月25日 参加者56名（ビッグパレットふくしま）				
③福利厚生センター事業の充実				
ア) 参加・利用しやすい事業の企画運営				
企画・情報会議の開催（2回 7月・3月）				
【第1回】期日：8月3日				
内容：平成28年度福利厚生センター事業報告				
平成29年度ディナーパーティーの実施について				
次年度の会員交流事業について				
【第2回】期日：3月2日				
内容：平成30年度福利厚生センター事業計画（案）について				
平成30年度旅行企画の採択について				
会員交流事業の実施（10回 5～12月）				
1. シルク・ドゥソレイユ「トーテム」仙台公演				
期日：5月13日 参加者：106名（申込者186名）				
2. K o b o パーク宮城で観戦！楽天イーグルス VS 広島東洋カープ				
期日：6月10日 参加者：100名（申込者200名）				
3. 夏休みの思い出に！東京ディズニーリゾート2日間				
期日：7月24日～25日 参加者：63名（申込者70名）				
4. ディズニーライブ！ ミッキーのフォーエバーマジック				
期日：8月4日、5日 参加者：176名（申込者179名）				

5. 日帰りリフレッシュプラン ～県内リゾート地で癒される～
 実施期間：7月14日～12月22日
 会場：ホテルグランデコ、羽鳥湖高原レジーナの森、空の庭プチホテル
 利用者：98名
6. ラフォーレ倶楽部宿泊プラン ～リゾート地を家族と過ごす～
 参加者：43名（申込者56名）
7. ディナーパーティー
 実施期間：10月5日～20日（計29回開催） 参加者472名（申込者601名）
 会場：県内22店舗
8. 劇団四季「アンデルセン」仙台公演
 期日：10月21日 参加者54名（申込者59名）
9. 宝塚歌劇団東京観劇日帰りツアー
 期日：2月23日 参加者90名（申込者122名）

家庭用常備薬の斡旋（2回 6月・11月）

【第1回】 実施時期：6月9日～30日
 利用事業所：198カ所

【第2回】 実施時期：10月20日～11月24日
 利用者：941名

イ) 福利厚生センター未加入法人への加入促進
 未加入法人への個別訪問（随時 通年）

1. 非会員施設・事業所へのPRチラシの配布（777カ所）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援
 【推進項目 9】市町村社会福祉協議会との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事 業 報 告
①市町村社協への支援 ア) 市町村社協の経営支援 経営・財務・労務管理研修会の開催 (1回)
期日：平成 30 年 1 月 31 日 (水) 参加者：38 名 (県総合社会福祉センター)
相談・個別訪問事業の実施 (15回 通年)
1. 平田村社会福祉協議会 (5月30日 社協職員内部研修会) 2. 相馬市社会福祉協議会 (6月16日 市町村社協連協運営) 3. 下郷町社会福祉協議会 (7月10日 地域福祉住民座談会) 4. 相馬市社会福祉協議会 (8月18日 市町村社協連協運営) 5. 南相馬市社会福祉協議会 (10月24日 公益的な取組学習会) 6. 相馬市社会福祉協議会 (10月26日 市町村社協連協運営) 7. 相馬市社会福祉協議会 (1月31日 市町村社協連協運営)
イ) 地域福祉活動計画の策定支援 訪問・説明会等個別訪問の実施 (10回 通年)
1. 南相馬市社会福祉協議会 (8月18日 地域福祉活動計画、公益的取組)
②市町村社協との協働 ア) 市町村社協連絡協議会活動の充実 会長会 (全体会) の開催 (2回 7月・2月)
【第1回】 期日：7月3日 (ビッグパレットふくしま) 内容：平成 28 年度事業実施報告 平成 29 年度重点活動方針・事業計画 市町村社会福祉協議会現況調査結果 生活支援体制整備事業の取組み 成年後見制度 法人後見事業の取組み 避難先から帰還した社協による状況報告
【第2回】 期日：平成 30 年 3 月 1 日 会場：ビッグパレットふくしま (郡山市) 報告：平成 29 年度 事業実施報告について 要望活動について (報告) 専門委員会活動状況について 内容：平成 30 年度 事業計画 (案) について 県社協活動推進計画「社会福祉法人の地域における公益的な取組」について
事務局長会役員会の開催 (2回 8月・2月)
【第1回】 期日：8月24日 (郡山市総合福祉センター) 内容：平成 29 年度事業 (中間報告) について 事務局長会地区連絡会 (まとめ) について 平成 29 年度 県・県議会等への要望内容について 市町村社協連協専門委員会について

全体会・社会福祉トップセミナーについて

【第2回】 期日：平成30年2月8日（木）

会場：郡山市総合社会福祉センター

内容：事務局長会地区連絡会（まとめ）について
平成30年度 事業計画（案）について

要望活動の実施（1回 9月）

1. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施（9月11日）

2. 平成30年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施（9月1日）

地区連絡会の開催（2回 7月・1月）

【第1回】 期日・会場：県北：7月27日 二本松市役所安達支所

県中：8月8日 郡山市総合福祉センター

県南：8月7日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：7月18日 会津若松市社協北会津支所

相双：7月28日 相馬市総合福祉センター

内容：平成29年度事業（中間報告）について

事務局長会地区連絡会（まとめ）について

平成29年度県・県議会等への要望内容

市町村社協連協専門委員会について

全体会・社会福祉トップセミナーについて

【第2回】 期日・会場：県北：平成30年1月15日 二本松市役所安達支所

県中：平成30年1月16日 郡山市総合福祉センター

県南：平成30年1月12日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：平成30年1月19日 会津若松市北会津支所

相双：平成30年1月10日 相馬市総合福祉センター

内容：平成29年度事業実施報告について

平成29年度 県への要望内容について（結果）

市町村社協連協 専門委員会活動状況について

社会福祉トップセミナーについて

平成30年度 事業計画（案）について

専門委員会の開催（3回 10月・12月・2月）

【第1回】 期日：11月6日

会場：郡山市総合福祉センター

内容：今期テーマの説明について

講義「地域包括ケアシステムについて」

事例検討「住民の生活課題とQOLに見る、個別支援と地域支援を考える」

第2回のテーマ設定と今年度の取り組みについて

委員長、副委員長の互選について

【第2回】 期日：平成29年12月13日

会場：郡山市総合福祉センター

内容：全体スケジュールおよび進め方について

事例を通して「地域課題」を考える

プログラムづくりを通じて「支え合いのしくみ」を考える

「支え合いのしくみづくり」の実践のために、専門委員会で取り組むこと

<p>【第3回】期日：平成30年2月27日 会場：郡山市総合福祉センター 内容：研修プログラムの概要について 平成30年度 委員会年間スケジュール その他</p>
<p>社会福祉トップセミナーの開催（1回 2月）</p>
<p>期日：平成30年3月1日 会場：ビッグパレットふくしま（郡山市） 内容：「福祉でまちづくり～生活困窮者の力を地域づくりに～」 講師：秋田県藤里町社会福祉協議会 会長 菊池 まゆみ 氏</p>
<p>市町村社協現状調査の実施（1回 4月）</p>
<p>調査期間：4月26日～5月26日（調査基準日/平成29年4月1日） 対象：59市町村社協 調査項目：地域支援事業における社協の取り組み状況について 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の実施状況について 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定について 市町村社協の経営基盤について 市町村社協連協 専門委員会の取り組みについて</p>
<p>イ）市町村社協における人材育成 社協職員研修（新任職員）の開催（1回）</p>
<p>期日：8月30日～31日 参加者：48名（県青少年会館）</p>
<p>社協職員研修（チームリーダー（指導的職員））の開催（1回）</p>
<p>期日：9月4日～5日 参加者：21名（県総合社会福祉センター）</p>
<p>社協職員研修（テーマ別研修）の開催（1回）</p>
<p>プレゼンテーション研修 期日：平成29年12月8日 参加者：10名（ビッグパレットふくしま）</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 市町村社協職員便覧の作成（1回 6月）</p>
<p>市町村社協職員便覧の作成（6月） 部数：570部（配布先）市町村社協、県社会福祉課、各保健福祉事務所等</p>
<p>県内大学での講義</p>
<p>福島学院大学 福祉学部福祉心理学科「地域福祉論」（6月5日 福島市）</p>
<p>全国会議・ブロック会議等への参加（随時 通年）</p>
<p>1. 平成29年度都道府県・指定都市社協部・課・所長会議（4月25～26日 東京都） 2. 平成29年度社会福祉協議会活動全国会議（6月28～29日 東京都） 3. 生活支援体制整備事業セミナー（1月14日 埼玉県）</p>

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 10】社会福祉施設等との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①社会福祉施設等との連携	
ア) 部会・協議会活動の推進	
老人福祉施設協議会活動の推進（通年）	
1. 総会の開催	
【第1回】期日：4月28日（郡山市）	
【第2回】期日：2月21日（福島市）	
2. 監事会の開催	
期日：4月28日（郡山市）	
3. 役員会の開催	
【第1回】期日：5月9日（福島市）	
【第2回】期日：7月24日（福島市）	
【第3回】期日：10月13日（福島市）	
【第4回】期日：2月7日（福島市）	
4. 施設長会議の開催	期日：1月31日（郡山市）
5. 各委員会の開催	
研究・研修委員会、企画広報委員会、在宅部会企画委員会（第74回全国老人福祉施設大会実行委員会として開催）	
【第1回】期日：5月15日（福島市）	
【第2回】期日：8月1日（福島市）	
【第3回】期日：10月13日（福島市）	
【第4回】期日：11月10日（福島市）	
【第5回】期日：1月26日（福島市）	
6. 要望活動	
福島県に対する要望書提出	期日：10月13日（福島市）
7. 研修会の開催	
(1) 施設長・事務長合同研修会	期日：2月21～22日（福島市） 参加者：127名
(2) 在宅部会職員研修会	期日：11月26日（郡山市） 参加者：32名
(3) 災害対策研修会	期日：9月29日（福島市） 参加者：67名
(4) ICT研修会	期日：11月30日（福島市） 参加者：35名
(5) 施設部会研修会	
①機能訓練担当者研修会	期日：12月7日（福島市） 参加者：91名
②介護職員研修会（4年未満）	期日：10月6日（矢祭町） 参加者：85名
③介護職員研修会（4年以上）	期日：10月19日～20日（郡山市） 参加者：63名
④医務担当職員研修会	期日：9月20日（会津若松市） 参加者：72名
⑤事務担当職員研修会	期日：10月12日～13日（会津若松市） 参加者：106名
⑥給食担当者研修会	期日：11月30日（いわき市） 参加者：76名
⑦生活相談員研修会	期日：11月20日（郡山市） 参加者：75名
⑧主任介護職員研修会	期日：10月11日（いわき市） 参加者：97名
⑨施設介護支援専門員研修会	期日：11月22日（福島市） 参加者：110名
⑩バリデーション研修会	期日：9月20日～21日（福島市） 参加者：48名

8. 復興支援事業及び調査研究事業

(1) 復興支援事業

避難施設の状況把握及び事業再開に向けた支援（随時）

7月に避難施設の状況把握を実施。

(2) 調査研究事業

①外国人留学生に対するアンケート調査の実施

調査対象：日本語学校 12校（県内・3校、県外・9校）

調査期間：11月7日～11月27日

②外国人留学生雇用に関する社会福祉法人に対するアンケート調査

調査対象：県老人福祉施設協議会会員施設、県老人保健施設協会会員施設

調査期間：10月6日～11月27日

③日本語学校で学ぶ外国人に対するか荻に関するアンケート結果報告書

発行：3月30日 500部

9. 老人福祉施設協議会・災害時相互支援協定に基づく避難訓練の実施

期日：3月9日（山形市） 参加者：12名

10. 平成29年度 第74回全国老人福祉施設大会

期日：11月14日～15日（郡山市） 参加者：1,800名

11. 広報紙の発行（年1回） 発行：3月30日 400部

12. 関係会議・研修会等への参加等

(1) 全国関係

①全国老人福祉施設協議会代議員総会

【第1回】期日：8月8日～9日（東京都）

【第2回】期日：12月22日（東京都）

【第3回】期日：3月23日（東京都）

②全国老人福祉施設協議会正・副会長・委員長（拡大）会議

【第15回】期日：4月27日（東京都）

【第1回】期日：6月27日（東京都）

【第2回】期日：7月19日（東京都）

【第3回】期日：8月23日（東京都）

【第4回】期日：9月28日（東京都）

【第5回】期日：10月16日（高知県）

【第6回】期日：11月22日（東京都）

【第7回】期日：12月6日（東京都）

【第8回】期日：12月13日（東京都）

【第9回】期日：1月11日（東京都）

【第10回】期日：1月23日（東京都）

【第11回】期日：2月2日（東京都）

【第12回】期日：2月8日（東京都）

③災害対策委員会 【第1回】期日：6月2日（東京都）

④大会・フォーラム委員会

【第1回】期日：7月6日（東京都）

【第2回】期日：1月17日（東京都）

【第3回】期日：3月14日（東京都）

⑤全国老人福祉施設研究大会 期日：10月17日～18日（高知県）

(2) 東北ブロック関係

- ①東北ブロック老人福祉施設大会 期日：5月11日～12日（秋田県）
- ②東北ブロック老人福祉施設研究会 期日：9月7日～8日（岩手県）
- ③カントリーミーティング in 東北 期日：10月17日～18日（山形県）

(3) 県内関係会議

- ①デイサービスセンター部会相双支部総会 期日：5月30日（南相馬市）
- ②福島県社会福祉法人による地域における公益的な取組推進試行事業説明会
期日：6月19日（福島市）
- ③相双地域再開施設拠点づくり事業プロポザール審査
期日：7月5日（福島市）
- ④平成29年度福島県福祉・人材育成確保対策会議
期日：7月28日（福島市）
- ⑤県総合防災訓練 期日：8月27日（福島市）
- ⑥県中支部施設長研修会 期日：3月6日（三春町）

障がい児者福祉施設協議会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月1日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：5月1日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：6月20日（郡山市）

【第2回】期日：7月18日（郡山市）

【第3回】期日：2月13日（郡山市）

4. 調査委員会

【第1回】期日：7月18日（郡山市）

【第2回】期日：9月25日（郡山市）

【第3回】期日：10月16日（郡山市）

【第4回】期日：1月30日（いわき市）

5. 広報委員会の開催

【第1回】期日：9月5日（郡山市）

【第2回】期日：10月11日（郡山市）

6. 研修委員会の開催

【第1回】期日：7月6日（矢吹町）

【第2回】期日：8月23日（矢吹町）

【第3回】期日：1月12日（矢吹町）

7. 調査の実施

(1) 台風21号による被害状況調査

調査期間：10月23日

調査対象：会員施設・事業所

回答率：57.3%

(2) 平成29年度各市町村における障がい福祉サービス等の取組みに関する実態調査

調査期間：11月10日～12月8日

調査対象：市町村行政

回答率：62.7%

8. 研修会の開催

(1) 個別支援計画作成及び実施に関する研修会（福島市）

期日：8月24日～25日 参加者51名

(2) 障がい児者福祉施設研修「腰痛予防・介助技術習得研修」（二本松市）

期日：11月22日 参加者26名

(3) 第5回矯正施設を出所した高齢者・障がい者の地域生活支援研修会（郡山市）

（福島県地域生活定着支援センターと共催）

期日：11月10日 参加者99名

(4) 権利擁護・虐待防止の視点からみる障害者差別解消法（講演）（郡山市）

期日：5月1日 参加者62名

9. 県に対する要望書の提出

期日：8月29日

10. 広報紙「すまいる通信8号」の発行

地域包括・在宅介護支援センター協議会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月25日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：5月25日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：6月15日（郡山市）

【第2回】期日：8月3日（郡山市）

【第3回】期日：2月15日（郡山市）

4. 研修委員会の開催

【第1回】期日：5月11日（郡山市）

【第2回】期日：8月24日（福島市）

【第3回】期日：2月15日（郡山市）

5. 企画広報委員会の開催

【第1回】期日：10月27日（郡山市）

【第2回】期日：1月19日（郡山市）

6. 研修会の開催

(1) 初任者研修 期日：6月6日～7日（郡山市） 参加者81名

(2) 現任者研修 期日：12月8日（郡山市） 参加者108名

7. 広報紙の発行

8. 東北ブロック

(1) 地域包括・在宅介護支援センター協議会会長等合同会議

【第1回】期日：8月9日（秋田市）

【第2回】期日：11月16日（秋田市）

【第3回】期日：2月28日（秋田市）

(2) 平成29年度東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会

期日：11月16日～17日（秋田市）

9. 健康長寿いきいき県民フェスティバルへのブース出展協力

期日：10月22日（郡山市）

児童福祉施設部会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月24日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月24日（福島市）

3. 定例会の開催

【第1回】期日：6月7日（福島市）

【第2回】期日：9月15日（福島市）

【第3回】期日：12月5日（福島市）

【第4回】期日：2月6日（福島市）

4. 被措置児童の権利擁護（虐待防止）に関する研修会

【第1回】期日：9月27日（福島市） 参加者 52名

【第2回】期日：10月17日（白河市） 参加者 46名

5. 要望書提出及び県児童家庭課との懇談会

期日：8月31日（福島市）

6. 第65回東北ブロック児童養護施設研究協議会 期日：6月15～16日（秋田県）

7. 第66回東北ブロック児童養護施設研究協議会 実行委員会

【第1回】期日：6月7日（福島市）

【第2回】期日：9月15日（福島市）

【第3回】期日：12月5日（福島市）

【第4回】期日：2月6日（福島市）

8. 職員研究会活動

(1) 総会 期日：4月13日（郡山市）

(2) 役員会 期日：3月2日（郡山市）

(3) 各種行事委員会

【第1回】期日：5月11日（郡山市）

【第2回】期日：2月22日（郡山市）

(4) 心理職員等研修会

【第1回】期日：5月18日（福島市）

【第2回】期日：9月13日（福島市）

【第3回】期日：2月15日（福島市）

(5) 調査広報委員会

【第1回】期日：6月1日（郡山市）

【第2回】期日：7月20日（郡山市）

【第3回】期日：11月30日（郡山市）

【第4回】期日：1月18日（郡山市）

【第5回】期日：2月8日（郡山市）

【第6回】期日：3月7日（郡山市）

(6) 職員研修会

【第1回】期日：7月3日（須賀川市）

【第2回】期日：10月20日（福島市）

【第3回】期日：12月7～8日（福島市）

(7) 事務職員等研修会 期日：8月23日（白河市）

(8) 第37回児童福祉施設交歓球技大会 期日：10月15日（福島市）

(9) 給食担当職員等研修会 期日：11月9日（会津若松市）

(10) 施設視察研修会 期日：11月16～17日（東京都）

母子生活支援施設部会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

期日：5月16日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月16日（福島市）

イ) 社会福祉法人経営者協議会との連携

社会福祉法人経営者協議会活動の推進（通年）

1. 総会の開催

【第1回】期日：7月31日（福島市）

【第2回】期日：3月13日（郡山市）

2. 全国社会福祉法人経営者協議会との共催セミナー

【第1回】期日：7月31日（福島市） 参加者：183名

【第2回】期日：1月26日（郡山市） 参加者：119名

3. 理事会の開催

【第1回】期日：5月31日（郡山市）

【第2回】期日：10月31日（福島市）

【第3回】期日：2月9日（郡山市）

4. 監事会の開催

期日：5月31日（郡山市）

5. 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進

(1) 社会貢献活動等検討委員会

期日：1月19日（福島市）

(2) 「社会福祉法人の地域における公益的な取組」検討委員会（県社協地域福祉課による事業検討委員会）

【第1回】期日：7月6日（郡山市）

【第2回】期日：9月27日（郡山市）

【第3回】期日：11月20日（郡山市）

(3) 「地域における公益的な取組」に関する推進試行事業の実施

（モデル法人の指定：10法人）

【県北】 創世福祉事業団、けやきの村、すこやか福祉会（各福島市）

【県中】 いずみ福祉会、愛星福祉会（郡山市）、篤心会（須賀川市）

【会津】 南町保育会（会津若松市）

【相双】 相馬福祉会（相馬市）

【いわき】 いわき福音協会、愛誠会（各いわき市）

(4) モデル法人への説明会

期日：6月19日（福島市）

(5) モデル法人への訪問活動（県経営協対応分）

①篤心会（特養ファミリーユ）（7月11日、伊達市）

②相馬福祉会（特養相馬ホーム）（7月25日、相馬市）

③けやきの村（8月22日、福島市）

④すこやか福祉会（特養すこやかの里）（8月23日、福島市）

⑤愛誠会（特養せいざん荘）（9月6日、いわき市）

⑥愛星福祉会（天風寮）（9月11日、郡山市）

⑦南町保育会（10月20日、会津若松市）

⑧いずみ福祉会（10月25日、郡山市）

(6) 地域における公益的な取組推進セミナー（県社協地域福祉課との協働）

期日：3月7日（郡山市） 参加者 158名

(7) 「地域における公益的な取組」担当者研修会（県社協地域福祉課と協働）

期日：11月28日（郡山市） 参加者 60名

(8) 調査の実施

「社会福祉法人による地域の福祉課題への取組」（地域における公益的な取組）に関するアンケート調査

調査期間：11月7日～12月7日

調査対象：県内の社会福祉法人

回答率：51.3%

6. 研修会の開催

(1) 次世代人材育成研修会（2クール4回シリーズ、3クール6回シリーズ）

【2クール目・第3回】期日：4月14日（郡山市） 参加者 22名

【2クール目・第4回】期日：5月15日（郡山市） 参加者 21名

【3クール目・第1回】期日：10月3日（郡山市） 参加者 19名

【3クール目・第2回】期日：12月5日（郡山市） 参加者 25名

【3クール目・第3回】期日：2月6日（郡山市） 参加者 23名

(2) マネジメント研修

期日：7月19日（郡山市） 参加者：56名

(3) 事業継続マネジメント研修

期日：7月14日（福島市） 参加者：県経営協青年部会会員 9名

7. 組織活動

①入会：7法人（第1種会員5法人、第2種会員2法人）

②退会：1法人（第1種会員）

③異動：1法人（第2種会員から第1種会員へ）

8. 全国会議及びブロック会議への参加

(1) 全国社会福祉法人経営者協議会・常任協議員会

【第3回】期日：6月2日（東京都）

【第4回】期日：7月7日（東京都）

【第5回】期日：9月1日（東京都）

【第6回】期日：10月6日（東京都）

【第7回】期日：11月10日（東京都）

【第8回】期日：12月1日（東京都）

【第9回】期日：1月12日（東京都）

【第10回】期日：2月2日（東京都）

【第11回】期日：3月19日（東京都）

(2) 全国社会福祉法人経営者協議会・協議員総会

【第1回】期日：4月7日（東京都）

【第2回】期日：9月13日（三重県）

【第3回】期日：3月20日（東京都）

(3) 第36回全国社会福祉法人経営者大会

期日：9月14日～15日（三重県）

(4) 全国社会福祉法人経営者協議会・ブロック会議

期日：7月24日（宮城県）

9. 北海道・東北ブロック会議等への参加
- (1) 北海道・東北ブロック協議会会長会議
- 【第1回】期日：4月18日（宮城県）
 - 【第2回】期日：6月20日（宮城県）
 - 【第3回】期日：7月24日（宮城県）
 - 【第4回】期日：10月27日（北海道）
 - 【第5回】期日：12月19日（宮城県）
 - 【第6回】期日：1月31日（宮城県）
 - 【第7回】期日：2月20日（宮城県）
- (2) 北海道・東北ブロック経営協セミナー
- 期日：10月26日～27日（北海道）

【青年部会】

1. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会全体会
 - 【第1回】期日：7月5日（郡山市）
 - 【第2回】期日：1月17日（郡山市）
2. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会役員会
 - 【第1回】期日：7月5日（郡山市）
 - 【第2回】期日：1月17日（郡山市）
3. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会（東日本大震災）被災地支援活動（社会福祉法人災害支援協力隊と協働）

期日：11月4日（新地町）
4. 全国社会福祉法人経営青年会等への参画
 - (1) 全国経営青年会「第18回委員研修会」

期日：7月3日～4日（東京都）
 - (2) 第21回社会福祉法人経営青年会全国大会

期日：10月19日～20日（徳島県）
 - (3) 全国社会福祉法人経営青年会北海道・東北ブロック定例勉強会

期日：11月17日（岩手県）
 - (4) 北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー

期日：12月8日（山形県）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
教員免許取得介護等体験事業の実施（通年）

申込件数：21 大学 350 名（28 年度 25 大学 389 名）

社会福祉事業等経営相談支援事業

1. 会計経営相談 44 件（28 年度 56 件）
2. 法律相談 1 件（28 年度 3 件）
3. 労務相談 15 件（28 年度 13 件）

聖マリア児童福祉基金運営事業・支援機構あすなろ教育支援基金（助成事業）（通年）

1. 聖マリア児童福祉基金の助成

1,750,000 円 内訳：高校等進学者（25,000 円） 34 名、大学等進学者（300,000 円） 3 名
2. 支援機構あすなろ教育支援資金の助成（月額 20,000 円）

720,000 円 内訳：平成 28 年度進学者 2 名、平成 29 年度進学者 2 名

児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業（通年）

1. 貸付状況

貸付申込者数 1名

貸付決定者数 1名（進学者）

貸付決定額 2,232,000円（生活支援費、家賃支援費）

2. 貸付審査会の開催 期日：5月8日

3. 債権管理

総貸付者数 3名（内訳：貸付中 3名 ※うち就業による返還猶予 1名）

4. 広報等

県及び児童相談所、各児童養護施設等（9か所）に依頼。HPへの掲載。

広域災害福祉支援ネットワーク事業（通年）

1. 委員会の開催

広域災害福祉支援ネットワーク協議会

期日：12月22日（福島市）

2. 研修会の開催

（1）チーム員養成基礎研修会

期日：12月15日～16日（福島市） 参加者：49名

（2）スキルアップⅠ研修

期日：10月18日～20日（郡山市） 参加者：24名

（3）スキルアップⅡ研修

期日：1月22日～24日（郡山市） 参加者：28名

3. 平成29年度福島県総合防災訓練への参加・視察

期日：8月27日（福島市）

4. 平成29年度会津地方防災訓練並びに北塩原村総合防災訓練の視察

期日：9月3日（北塩原村）

5. 平成29年度西郷村避難行動要支援者避難訓練の視察

期日：9月24日（西郷村）

6. 関係会議への参加

（1）東北福祉大学地域福祉研究室運営委員会 期日：7月7日（宮城県）

（2）西郷村避難行動要支援者避難訓練実地検証会 期日：1月18日（西郷村）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
① 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援 ア) 研修体系の検討と研修内容の充実 相談援助研修会の開催 (3回 8月)
【第1回】 期日：8月4日 参加者数：274名 (会津アピオ/アピオスペース) 【第2回】 期日：8月21日 参加者数：458名 (ビッグパレットふくしま) 【第3回】 期日：8月29日 参加者数：198名 (パルセいいざか)
民生児童委員協議会会長研修会の開催 (1回 9月)
期日：9月14日～15日 参加者数：217名 (飯坂ホテル聚楽)
中堅民生委員・児童委員研修会の開催 (3回 10月)
【第1回】 期日：10月4日 参加者数：212名 (会津アピオ/アピオスペース) 【第2回】 期日：10月11日 参加者数：205名 (ビッグパレットふくしま) 【第3回】 期日：10月20日 参加者数：156名 (パルセいいざか)
新任民生委員・児童委員研修会の開催 (1回 12月)
期日：12月1日 参加者数：96名 (福島県総合社会福祉センター)
メンタルヘルス研修会の開催 (2回 1月・2月)
【第1回】 期日：2月28日 参加者数：118名 (ビッグパレットふくしま) 【第2回】 期日：3月12日 参加者数：139名 (いわき産業創造館6階 LATOV「ラトブ」)
イ) 県民児協の重点事業との協働 指定民児協への助成 (随時 通年)
1. 県民児協指定 (1) 平成28・29年度 田村市滝根方部民生児童委員協議会 泉崎村民生児童委員協議会 (2) 平成29・30年度 福島市信方部民生児童委員協議会 会津若松市第十四方部民生委員協議会 猪苗代町民生児童委員協議会 いわき市小名浜第一方部民生児童委員協議会 2. 全民児連指定 平成29・30年度指定 郡山市富久山方部民生児童委員協議会 喜多方市熊倉町民生児童委員協議会
民生委員制度創設100周年関連事業への支援 (随時 通年)
1. 民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会への参加 期日：7月9日～10日 参加者数：89名 (東京ビッグサイト他) 2. 100周年記念PR用グッズの作成 (ポケットティッシュ) 9,500個

3. 会津若松市民生委員制度創設 100 周年記念一日民生委員・街頭キャンペーンへの協力

期日：10 月 14 日（アピタ会津若松店）

4. 会津若松市民生委員制度創設 100 周年記念写真展への参加

期日：10 月 24 日（稽古堂）

第 88 回（平成 31 年度）全国民生委員児童委員大会開催に向けた準備支援（随時 通年）

1. 組織財政部会・活動企画部会合同会議

期日：9 月 4 日（福島市）

内容：全国大会開催に向けた準備に関する協議

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容

福島県民生児童委員協議会事務局運営への協力

1. 会長・副会長会議

期日：5 月 12 日（福島市）

内容：事業報告、収支決算報告、「民生委員・児童委員の日」活動強化週間全国
一斉PR行事について等

期日：3 月 8 日（郡山市）

内容：補正予算、事業計画、平成 31 年度全国民生委員児童委員大会、会則の一部改正について等

2. 理事会

期日：5 月 19 日（福島市）

内容：事業報告、収支決算報告、民生委員制度創設 100 周年記念全国民生委員児童委員大会に
ついて等

期日：3 月 15 日（郡山市）

内容：補正予算、事業計画、平成 31 年度全国民生委員児童委員大会、会則の一部改正について等

3. 評議員会

期日：5 月 19 日（福島市）

内容：事業報告、収支決算報告、民生委員制度創設 100 周年記念全国民生委員児童委員大会に
ついて等

期日：3 月 15 日（郡山市）

内容：補正予算、事業計画、平成 31 年度全国民生委員児童委員大会、会則の一部改正について等

4. 監事監査

期日：5 月 12 日（福島市）

内容：事業報告、収支決算報告

5. 組織財政部会・活動企画部会合同会議

期日：9 月 4 日（福島市）

内容：部会長・副部会長の選出、各部会の進め方、会長研修会の運営、第 1 期・第 2 期重点活動方策
の総括・評価等

6. 主任児童委員活動研究委員会

期日：10 月 16 日（郡山市）

内容：全国大会参加等の報告、今後の活動研究委員会の取り組みについて、
緊急連絡網の構築について

期日：3 月 19 日（郡山市）

内容：主任児童委員活動ハンドブックの作成、主任児童委員活動ハンドブック編集委員、
平成 30 年度主任児童委員研修会の内容について等

多様化・複雑化する地域の福祉ニーズへの対応

(1) 生計困難者に対する相談支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 生活困窮者や矯正施設退所者等への緊急的支援【新規】(随時 7月～3月)</p>
<p>1. 生活自立サポートセンター 計24件 【福島】 9件 (携帯電話料、医療費個人負担分、電気料金、証明書写真、灯油代) 【県中・県南】 4件 (電気料金、ガス) 【会津】 11件 (携帯電話料、食料品、体調不良のための受診費用)</p> <p>2. 地域生活定着支援センター 1件 (医療費)</p>
<p>生活困窮者や矯正施設退所者等への自立生活訓練【新規】(随時 7月～3月)</p>
<p>対象者なし</p>
<p>生活困窮者や矯正施設退所者等への就職準備支援【新規】(随時 7月～3月)</p>
<p>1. 生活自立サポートセンター 計24件 【福島】 9件 (プリペイド携帯・ユニフォーム・長靴等、電気料金、通院・診断書代、ガソリン代) 【県中・県南】 9件 (通院・診断書代、携帯プリペイド・固定電話代) 【会津】 6件 (携帯電話修理代、ガソリン代、健康診断書代)</p> <p>2. 地域生活定着支援センター 対象者なし</p>

多様化・複雑化する地域の福祉ニーズへの対応

(2) 各社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
社会福祉法人の地域における公益的取組 検討委員会の開催【新規】
【第1回】 期日：7月6日 会場：郡山ユラックス熱海 内容：県社協における公益的取組の推進について 公益的取組に関するセミナー、研修の企画内容について 事例集の企画内容について
【第2回】 期日：9月27日 会場：郡山ユラックス熱海 内容：推進試行事業の取り組み状況について 地域における公益的な取組 担当者研修について 地域における公益的な取組 事例集の作成について 「公益的な取組」を推進していくための「県社協・基本方針（案）」の作成に向けて
【第3回】 期日：11月20日 会場：郡山市総合福祉センター 内容：県社協活動推進計画（第4期）への「地域における公益的な取組の推進」の位置付け・明記する内容について
【第4回】 期日：2月19日 会場：郡山ユラックス熱海 内容：県社協活動推進計画（第4期）「地域における公益的な取組の推進」について 「公益的取組を推進するために～社会福祉法人職員向けヒント集～（仮称／案）」について
社会福祉法人の地域における公益的な取組 推進セミナーの開催（1回 1日）【新規】
「事例から学ぶ」社会福祉法人の地域における公益的な取組 期日：3月7日 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：158名
社会福祉法人の地域における公益的取組み担当者研修会の開催（1回 1日）【新規】
「地域のニーズと向き合う技術を学ぶ」 期日：11月28日 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：60名
社会福祉法人の地域における公益的な取組 事例集の作成【新規】
取材のための法人訪問 社会福祉法人 南相馬市社会福祉協議会（8月18日） 社会福祉法人 郡山清和救護園（8月23日） 社会福祉法人篤心会（9月7日） 南相馬市内法人間連携事業ニコニコ元気塾（1月20日）

「社会福祉法人の地域における“公益的取組”のためのヒント集」の作成

県社協ホームページに“ヒント集”及び事例の掲載

社会福祉法人の地域における公益的な取組 法人支援等

社会福祉法人 篤心会（9月7日）

南相馬市内社会福祉法人連携会議（9月21日）

社会福祉法人博愛会、会津療育会、若樹会、鶴翔会法人連携会議（10月2日、11月21日）

南相馬市内社会福祉法人連絡会（10月24日、12月20日、3月27日）

福島市私立保育施設連合会会議（11月7日）

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(1) 避難者の生活再建に向けた支援活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事 業 報 告
①被災者・避難者の生活支援 ア) 生活支援相談員の階層・テーマ別研修の実施 生活支援相談員基礎研修の開催 (2回 5月・10月)
第1回 5月29日～30日 参加者：42名 (ビッグパレットふくしま) 第2回 10月19日～20日 参加者：12名 (ビッグパレットふくしま)
主任生活支援員研修の開催 (2回 6月・12月)
第1回 9月8日 参加者：42名 (清稜山倶楽部) 第2回 12月7日 参加者：32名 (ビッグパレットふくしま)
テーマ別研修の開催 (3回 7月・9月・11月)
第1回 7月10日 参加者：88名 (ビッグパレットふくしま) 第2回 9月4日 参加者：87名 (ビッグパレットふくしま) 第3回 12月1日 参加者：77名 (ビッグパレットふくしま)
放射線リスクコミュニケーション研修の開催 (5回 7月・10月)
1. 初任者研修 第1回 7月26日 参加者：19名 (南東北総合卸センター) 第2回 7月27日 参加者：20名 (大熊町役場いわき連絡事務所) 2. ステップアップ研修 第1回 9月13日 参加者：16名 (いわき市立好間公民館) 第2回 9月26日 参加者：28名 (福島県農業総合センター) 第3回 10月10日 参加者：18名 (原町福祉会館)
イ) 避難元・避難先社協間及び関係機関・団体との連携 生活支援相談員配置市町村社協連絡会議の開催 (2回 7月・2月)
第1回 7月24日 (福島県青少年会館) 第2回 2月7日 (福島グリーンパレス)
避難元及び避難先社協、関係機関・団体との地区連絡会議の開催 (通年 随時)
1. 地区連絡会議 (県北地区・県中地区・県南地区・会津地区・相双地区・いわき地区) 24回 2. 避難社協生活支援相談員全体会 (南相馬市・富岡町・双葉町) 20回 3. 避難者生活支援・相談センター月例報告会 8回
被災者生活支援調整会議の開催 (2回 7月・2月、随時)
1. 県域 第1回 7月24日 (福島県青少年会館) 第2回 2月7日 (福島グリーンパレス) 2. 地区 (県北地区・県中地区・県南地区・会津地区・相双地区・いわき地区) 12回
避難者生活再建支援システムの運用 (通年)
1. システム導入社協 16社協 2. システム利活用会議 第1回 (4月20日) 第2回 (10月26日)

<p>3. システムの運用に関する現地支援（操作説明等） 5回</p> <p>4. システム導入等に関する報告会 7回</p>
<p>生活支援相談員等の相談活動の広報（通年 随時）</p>
<p>1. ホームページでの生活支援相談員の活動等を紹介</p> <p>2. 広報誌での生活支援相談員の活動を掲載（はあとふるふくしま7月号・3月号）</p> <p>3. 生活支援相談員活動集（ホームページへ掲載）</p>
<p>市町村社協訪問支援事業の実施（通年 5月～）</p>
<p>1. 市町村社協・生活支援相談員活動支援（市町村社協訪問事業等） 68社協</p>
<p>ウ）「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理 生活再建に関する調査の実施、並びに「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理（通年）</p>
<p>1. 調査の実施</p> <p>(1) 生活支援相談員数・主任生活支援員の人数及び採用・退職・異動状況報告（毎月）</p> <p>(2) 生活支援相談員見守り対象世帯数等調査（毎月）</p> <p>(3) 生活支援相談員等の活動状況報告（毎月）</p> <p>(4) 生活支援相談員活動推進自動車の運行状況報告（毎月）</p> <p>(5) 生活支援相談員等の雇用等に関するアンケート（5月17日）</p> <p>(6) 生活支援相談員等配置終了社協の見守り、相談支援活動等の取り組みに関するアンケート（5月17日）</p> <p>(7) 被災者見守り・相談支援事業の実施状況に係る調査（8月9日）</p> <p>2. 「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理</p>
<p>②被災者・避難者のコミュニティ再生支援</p> <p>ア）避難社協が行う帰還後のコミュニティ再生に向けた支援 避難者支援計画の策定支援（通年 随時）</p>
<p>1. 計画策定支援社協 広野町社協、浪江町社協、飯館村社協</p> <p>2. 計画策定支援社協説明会 4月19日</p> <p>3. 計画策定支援会議への出席 16回</p> <p>4. 計画策定支援定例会 6回</p>
<p>避難先における避難者を含めたコミュニティづくり支援（通年 随時）</p>
<p>1. 市町村社協訪問支援：23社協（一部再掲）</p> <p>2. 関係者会議への出席：復興公営住宅に係る小名浜会議（3回）</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容</p>
<p>1. 全国・他県被災地等との会議・研修会への出席等</p> <p>(1) 「心のケア」三県合同研修会（7月14日 郡山市）</p> <p>(2) 復興支援フォーラム（7月19日 いわき市）</p> <p>(3) 困窮者支援ネットワーク情報交換会（8月8日 福島市）</p> <p>(4) 放射線リスクコミュニケーション相談員等実務者会合（8月24日 いわき市）</p> <p>(5) 復興公営住宅入居者支援実務者会議（8月30日、10月19日 南相馬市）</p> <p>(6) ふくしま心のケアセンター支援者向け研修会（9月5日 会津若松市）</p> <p>(7) 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター シンポジウム in 南相馬市（9月27日 南相馬市）</p> <p>(8) ふくしま心のケアセンター方部連絡調整会議（11月9日 郡山市）</p> <p>(9) 放射線リスク相談員等合同ワークショップ（12月27日 いわき市）</p>

- (10) 復興に関わるNPO等交流会 (1月12日 南相馬市)
- (11) 「孤独死を防ぐ」研修会 (1月19日 南相馬市)
- (12) ふくしま心のケアセンター支援者向け研修会 (2月1日 いわき市)
- (13) ふくしま心のケアセンター支援者向けストレスケア研修会 (2月15日 いわき市)
- (14) 生活支援相談活動管理職・担当者全国連絡会議 (2月15日 東京都)
- (15) 福島県生活拠点コミュニティ形成事業成果報告会 (2月23日 いわき市)
- (16) 避難指示区域等における被災者の生活再建課題連絡会議 (2月27日 福島市)
- (17) ふくしま心のケアセンター復興支援者のための研修会 (3月6日 郡山市)
- (18) 福島県被災者の心のケア支援事業運営委員会 (3月23日 福島市)

2. 生活支援相談員等の活動状況説明

- (1) 福島県議会福祉公安委員会の調査 (5月23日)
- (2) 福島県企画調整部長への説明 (6月5日)
- (3) 厚生労働省社会・援護局地域福祉課の現地視察 (6月15日)
- (4) 内閣府原子力災害対策本部原子力被災者生活支援チームの現地視察 (7月18日)

3. 視察研修への協力

- (1) 山形県内の生活支援相談員の視察研修 (6月9日 本宮市社協)

【生活支援相談員の活動状況】

○市町村社協・生活支援相談員の活動状況（3月1日現在）

23市町村社協に247名の生活支援相談員（主任生活支援員含む）が配置されている。

しかし、生活支援相談員の配置にかかる財源が単年度ごとに措置されており、雇用が不安定であるため、各市町村社会福祉協議会では、生活支援相談員の人員確保とともに、継続した支援活動が行えるか不安を抱えている。生活支援相談員を継続して雇用できるような仕組みづくりについて県へ強く要望している。

(1) 訪問活動の状況

訪問活動において把握した要援護者に対する延べ訪問者数（27,297名）、様子伺い（405,848名）、訪問したが留守（269,427名）を合計すると702,572名の訪問活動を行っている。

生活支援相談員は2人一組での活動が主であるため、概ね351,286名の実訪問活動を実施している。

※（ ）内は、平成28年4月1日～平成29年3月31日のデータ

家族構成	訪問数	
	訪問者数	延べ訪問者数
① ひとり暮らし（別居の家族なし）	1,237名（2,311名）	1,846名（4,218名）
② ひとり暮らし（別居の家族あり）	5,466名（7,554名）	7,509名（13,043名）
③ 高齢者・障害者のみ世帯（夫婦等）	5,784名（7,713名）	6,797名（10,387名）
④ 高齢者・障害者がいる世帯	7,665名（10,147名）	8,645名（12,902名）
⑤ 母子・父子世帯	224名（452名）	268名（651名）
⑥ 乳幼児がいる世帯	339名（642名）	377名（775名）
⑦ その他同居家族 有り	1,669名（3,695名）	1,855名（4,375名）
合 計	22,384名（32,514名）	27,297名（46,351名）

(2) 訪問活動による相談受付内容

要援護世帯への訪問活動による相談内容では、「日常生活」に関する相談が最も多く全体の33.8%、次いで「健康・医療」（27.1%）の順となっている。その他、「家族」や「住居」に関する相談内容も増加の傾向にある。（複数回答）

※（ ）内は、平成28年4月1日～平成29年3月31日のデータ

内 容	件数	割合（%）
1. 日常生活	25,864件（41,171件）	33.8%（32.0%）
2. 健康・医療	20,790件（34,851件）	27.1%（27.1%）
3. 介護	3,160件（4,110件）	4.1%（3.2%）
4. 家族	12,393件（17,739件）	16.2%（13.8%）
5. 制度	1,431件（4,016件）	1.9%（3.1%）
6. 金銭問題	778件（1,330件）	1.0%（1.0%）
7. 法律	82件（131件）	0.1%（0.1%）
8. 就労	1,855件（2,862件）	2.4%（2.2%）
9. 住居	9,107件（14,540件）	11.9%（11.3%）
10. 放射能問題	308件（641件）	0.4%（0.5%）
11. その他	853件（7,175件）	1.1%（5.6%）
合 計	76,621件（128,566件）	※小数点以下第2位を四捨五入

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(2) 生活復興ボランティア活動への支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①市町村社協における生活復興ボランティア活動への支援	
ア) 生活復興ボランティア活動を行う人材の育成支援	
	市町村社協ボランティアセンター職員等を対象とした研修の開催 (2回 6月・11月)
[再掲]	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティアコーディネータースキルアップ研修 期日：6月9日 参加者：21名 (福島県青少年会館) 2. プレゼンテーション研修 期日：12月8日 参加者：10名 (ビッグパレットふくしま) 3. 市町村社協災害・生活復興ボランティアセンター担当者会議 期日：3月5日 参加者 20名 (郡山市総合福祉センター) <ol style="list-style-type: none"> ① 各ボランティアセンターの現状と課題の情報交換 ② 県社協生活復興ボランティアセンター業務の移行について
イ) 生活復興ボランティア活動に関する情報収集・提供等	
	積極的な情報収集・提供 (随時 通年)
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害・復興ボランティアセンター設置状況調査・ホームページでの情報提供 (4月)
[再掲]	<ol style="list-style-type: none"> 2. 市町村社協ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布(8月) 作成部数：250部 配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、関係機関等 3. 東日本大震災ボランティア活動者数の集計 (毎月初め) 4. 東日本大震災ボランティアに関する問い合わせへの対応等 (随時)

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(3) 県外からの福祉・介護人材確保支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①奨学金貸付制度の利用促進 ア) 奨学金貸付制度の周知・広報活動の強化 JR等公共交通機関へのポスター掲示並びに県外養成校、ハローワーク訪問による広報活動の実施 (随時 通年)
1. 貸付の実施 (1) 貸付申込件数 23件 (2) 貸付決定件数 23件(研修受講料4件、就職準備金22件、世帯加算10件、自動車等輸送費用等加算2件) (3) 貸付決定額 9,267,790円
2. 面接時の交通費助成の実施 (1) 決定件数 21件 (2) 助成決定額 451,820円
3. 職場体験・見学に対する交通費助成の実施 (1) 決定件数 9件 (2) 助成決定額 205,180円
4. 広報活動の実施 (1) 県外の介護福祉士養成校等訪問(26校) (2) 県外のハローワークおよび関係機関への訪問(37カ所) (3) 県外の福祉人材センターへの訪問(6カ所) (4) 関係機関等への訪問(ふるさと福島就職情報センター東京窓口、東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課、福島県東京事務所、ふくしま連携復興センター) (5) 都道府県福祉人材センター主催の就職フェアへの参加 6月10日 新潟県(相談者0名) 7月9日 千葉県(相談者2名、うち求職登録1名) 7月15日 新潟県【長岡地域】(相談者1名) 7月17日 東京都(パンフレット配架のみ) 11月8日 山形県(相談者4名) (6) 外部団体主催の就職フェア等への参加 ①カイゴジョブフェスタ(主催:株式会社エス・エム・エス) 6月4日 東京会場(相談者22名、うち求職登録10名) 6月24日 大阪会場(相談者17名、うち求職登録5名) 9月24日 東京会場(相談者18名、うち求職登録0名) 10月26日 埼玉会場(相談者15名、うち求職登録0名) 11月12日 札幌会場(相談者15名、うち求職登録3名) 11月19日 福岡会場(相談者15名、うち求職登録10名) 12月13日 横浜会場(相談者16名、うち求職登録4名) 1月29日 愛知会場(相談者6名、うち求職登録0名) ②ハローワークでの避難者向け就職相談会 6月9日 ハローワーク新潟(相談者2名) 7月24日 ハローワーク山形(相談者3名) 8月21日 ハローワーク行田(相談者0名) 9月15日 ハローワーク柏崎(相談者0名)

10月13日 ハローワーク米沢（相談者0名）

③首都圏介護職移住セミナー（主催：福島県相双地方振興局）への参加

8月26日 東京交通会館（相談者4名）

9月22日 東京交通会館（相談者3名）

④国際福祉機器展（主催：一般財団法人保健福祉広報協会）への参加

9月27日～29日 東京ビッグサイト

⑤ふくしまフェスタ 2017in羽田空港（主催：福島県）への参加

10月20日～22日 羽田空港 第2ターミナル

⑥ふくしま大交流フェスタ（主催：福島県）への参加

12月23日 東京国際フォーラム

(7) 東京メトロ主要駅へのポスター掲出（160駅、期間8月25日～31日）

(8) JR東日本、その他JR各社の全国主要駅へのポスター掲出（97駅、期間8月～1月の期間内の指定日）

(9) 東京都内の避難者向け定期便（発行：東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課）による情報提供（発送日6月1日、7月3日、9月1日、10月2日、12月1日）

(10) 避難者への事業案内（福島県避難地域振興局を通じてパンフレット送付）（7月、送付数15,770部）

(11) 福島サポーターティングマッチ（福島ファイヤーボンズ、福島ユナイテッドFC）パンフレット配布（6月、配布数1,500部）

(12) 県外郵便局内フィルムポスター掲出（7カ所、3月）

(13) 商業スペースへのチラシ・パンフレット設置（仙台市内16店舗、期間1月～2月）

(14) 新聞広告の掲載（読売新聞、河北新報、千葉日報、埼玉新聞、茨城新聞、山形新聞、上毛新聞3月）

4. 啓発資料の作成

(1) パンフレット増刷（39,000部）、ポスター増刷（B2版250枚、A3版650枚）、リーフレット作成（5,000部）

(2) 県外就職者事例集「ふくしま福祉サポーターズ」の作成（2,000部、小型版2,000部）

(3) JR、東京メトロ駅掲示用ポスター増刷（B1版307枚）

(4) 郵便局内用フィルムポスター作成（B0版1枚、B1版10枚、B3版4枚）

(5) イベント用広報物の作成

クリアファイルの作成（A5版3,000枚、A4版1,000枚）、ウェットティッシュの作成（2,000個）、除菌ウェットシート作成（2,000個）、配布用カイロ作成（5,000個）、法被、テーブルクロス、タペストリー作成

(6) 県外ハローワークでの避難者向け就職相談会 チラシの作成（1,550枚）

(7) 福祉のお仕事発見バスツアー（施設見学）ポスター、チラシの作成
4回分合計（ポスター140枚、チラシ7,000枚）

(8) ふくしま・福祉のお仕事就職フェアポスター、チラシ作成

第1回（ポスター50枚、チラシ2,000部）、第2回（ポスター100枚、チラシ3,000部）

(9) 専用ウェブサイトによる情報発信（随時更新）

イ) 相双地域等の介護保険施設等との連携強化

県外での就職フェア及び施設見学・交流バスツアー等の実施（2回他 通年）

1. 施設訪問等

(1) 相双地域等の施設及び事業所等訪問（36施設・事業所）延べ

2. 福祉のお仕事発見バスツアー（施設見学）の実施

(1) 東京発・日帰り（7月15日）2施設見学、参加者数17名

(2) 東京発・1泊2日（10月14日～15日）4施設見学、参加者数16名

- (3) 仙台発・日帰り (10月22日) 2施設見学、参加者数5名
- (4) 仙台発・日帰り (2月10日) 2施設見学、参加者数6名
- 3. 県外就職者交流会の実施
 - (1) いわき会場 (1月18日) 参加者数11名
 - (2) 南相馬会場 (1月25日) 参加者数5名
- 4. ふくしま・福祉のお仕事就職フェアの実施
 - (1) 第1回ふくしま・福祉のお仕事就職フェア
期日：9月3日 会場：仙台メディアテーク
参加法人(ブース出展)：12法人、福島県相双地方振興局
来場者数：約100名 相談者数：35名
 - (2) 第2回ふくしま・福祉のお仕事就職フェア
期日：2月17日 会場：東北福祉大学仙台駅東口キャンパス
参加法人(ブース出展)：17法人、福島県相双地方振興局
来場者数：15名 相談者数：15名
- 5. 調査の実施
 - (1) 県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業に関するアンケート調査
(調査期間：9月11日～9月29日、調査数：643施設、回答数279施設、回収率43.4%)
- 6. 福島県宅地建物取引業協会との住まい情報の提供に関する覚書の締結
相双地域等の住まい情報に関する相談・情報提供(いわき支部0件、相双支部12件)
- 7. 求職登録者への求人情報提供(毎月)

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①適正な法人運営</p> <p>ア) 理事会・評議員会・監事会機能の充実 理事会（6回） 評議員会（4回） 監事会（2回） 副会長会（2回）</p>
<p>1. 理事会</p> <p>【第1回】 期日：4月1日 内容：会長及び副会長の選定、常勤役員の選任、事務局長の選任、 評議員選任・解任委員会委員の選任</p> <p>【第2回】 期日：5月29日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金会計決算、評議員会の招集</p> <p>【第3回】 期日：6月13日 内容：会長及び副会長の選定、常勤役員の選任、諸規程の一部改正</p> <p>【第4回（書面審議）】 期日：7月24日 内容：評議員候補者の推薦</p> <p>【第5回】 期日：9月20日 内容：事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、 基金の取り崩し、契約、諸規程の一部改正、評議員会の招集</p> <p>【第6回】 期日：12月4日 内容：事業中間報告、会計監査人による予備調査の実施、一般会計第2次補正予算（案）、 生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、評議員会の招集</p> <p>【第7回】 期日：3月12日 内容：老人福祉施設協議会の廃止、一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予 算（案）、第4期活動推進計画の追加計画（案）、30年度事業計画（案）、30年度一般会計当初 予算（案）、30年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正、評議員会の招集</p> <p>2. 評議員会</p> <p>【第1回】 期日：6月13日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金特別会計決算、 理事及び監事の選任</p> <p>【第2回】 期日：10月2日 内容：事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、監事 の選任</p> <p>【第3回】 期日：12月18日 内容：事業中間報告、会計監査人候補者による予備調査の実施、一般会計第2次補正予算（案）、</p>

生活福祉資金会計第2次補正予算（案）

【第4回】

期日：3月22日

内容：老人福祉施設協議会の廃止、一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、第4期活動推進計画の追加計画（案）、30年度事業計画（案）、30年度一般会計当初予算（案）、30年度生活福祉資金会計当初予算（案）

3. 監事による監査

【第1回】

期日：5月19日

内容：事業報告、一般会計及び生活福祉資金特別会計決算

【第2回】

期日：12月4日

内容：事業中間報告、一般会計及び生活福祉資金会計収支補正予算（案）、会計監査人候補者による予備調査の実施

4. 副会長会議

期日：3月5日

内容：老人福祉施設協議会の廃止、一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、第4期活動推進計画の追加計画（案）、30年度事業計画（案）、30年度一般会計当初予算（案）、30年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正、評議員会の招集

5. 評議員選任・解任委員会

期日：8月9日

内容：委員長の選任、評議員の選任

6. 会計監査人候補者による予備調査

期日：1月23日～24日

イ) 専門機関の活用

専門家等の指導による組織の安定化と適正な法人運営（随時 通年）

適正な法人運営のため、社会保険労務士や公認会計士等の連携

ウ) 福島県総合社会福祉センターの運営

センター入居団体連絡会議の開催（1回 4月）

1. センター入居団体連絡会議及び自衛消防会議の開催

4月21日「事業計画／連絡事項／防火管理組織」

10月24日「避難バルコニーの修繕工事／駐車場の使用制限／公用車の駐車料金／エレベーター改修工事」

防災訓練の実施（1回 11月）

期日：12月7日

内容：避難訓練、AED講習

②危機管理体制の強化

ア) 個人情報保護の徹底

「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」の周知・徹底（随時 通年）

個人情報取扱業務概要説明書の改正（4月）

イ) 苦情解決体制の充実

要望・苦情に対する組織的な対応（随時 通年）

随時

③会員制度

ア) 一般会員の加入促進

未加入事業所への加入促進（随時 通年）

平成 29 年度新規会員施設・事業所：30 ヲ所

イ) 特別賛助会員の加入促進

特別賛助会員加入の積極的な勧奨（随時 通年）

平成 29 年度新規会員：1 件

財政基盤

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①安定的な財政基盤の確立</p> <p>ア) 適正な補助金・受託金の確保 次年度に向けた補助金・受託金確保のための予算要望活動（2回 6～9月）</p>
<p>1. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施（再掲） 期日：9月11日 会派：自由民主党福島県議会議員会、公明党福島県議会議員団、 福島県議会民進党・県民連合議員会、日本共産党福島県議会議員団</p> <p>2. 平成30年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動（再掲） 期日：9月1日 提出先：県保健福祉部</p>
<p>イ) 自主財源の確保 斡旋・紹介手数料等の増収（随時 通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車リース新規契約：16台 ・福祉関係書籍の斡旋（6月、11月、12月、3月） ・保険商品の斡旋（8月）
<p>民間資金の活用（随時 通年）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・はあとふるふくしま発行事業（共同募金配分金8,130,000円） ・第20回ふくしまボランティアフェスティバル開催事業（同1,320,000円）

事務局体制

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①事務局体制の充実強化 ア) 事務局組織・分掌事務の検証 効果的な事務局組織の検討（随時 通年）
1. 災害時（緊急時）の事務局体制の検討（後掲） ・災害対応検討委員会の開催
イ) 職員の資質向上 研修計画に基づいた個人及び全体研修の実施（随時 通年）
1. 個人研修計画の実施（計画策定5月） 2. 研修委員会の開催 4月28日「平成29年度の職場研修について」 3. 全体研修の実施 7月18日「リスクマネジメント研修」 11月24日 講演「多様な性と性的マイノリティ」 4. 社会福祉士通信課程の受講：1名 5. 社会福祉協議会会計実務講座通信課程（中級）の受講：1名 6. 都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会の受講：1名 7. 都道府県・指定都市社会福祉協議会新任職員研修会の受講：1名
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 全国・ブロック会議・研修会等への参加
全国・ブロック会議・研修会等への参加 1. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長セミナー（7月13日～14日 神奈川県） 2. 北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議（9月4日～5日 岩手県） 3. 都道府県・指定都市社協 総務担当部・課長会議（9月7日 東京都） 4. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長会議（1月26日 東京都）
災害対応の検討
1. 災害対応検討委員会の開催 5月10日 「災害発生以降の各課業務の整理／災害対策本部設置要綱に基づく各班の編成及び業務の整理」 5月18日 「災害発生以降の各課業務の整理／災害対策本部設置要綱に基づく各班の編成及び業務の整理」 7月25日 「災害発生以降の各課業務の整理／災害対策本部設置要綱に基づく各班の編成及び業務の整理／防災訓練」 10月31日 「参集基準／個人情報保護／本委員会のあり方」 12月28日 「職員の参集基準／会議等の中止及び延期／個人情報保護」 2. 連絡訓練（8月27日）

衛生委員会の開催

- 4月12日 「職員衛生委員会の役割／平成29年度活動計画（案）」
- 5月10日 「自律神経失調症とメンタルヘルス／就業時の履き物（靴、サンダル）等」
- 6月7日 「作業環境管理」
- 7月5日 「食生活の見直し」
- 8月2日 「健康に関する職員研修会のテーマ／9月の衛生委員会のテーマ／ストレスチェックの実施」
- 9月6日 「サプリメント等／職員研修会」
- 10月4日 「冬場に向けた職場環境の改善・感染症対策／作業環境測定の結果」
- 11月1日 健康に関する講演会「健康診断結果の見方」
- 12月6日 「職員アンケートの内容／ストレスチェックの集計結果」
- 1月10日 「職員アンケートの結果」
- 2月7日 「健康診断の結果分析／各種健診にかかる実施要綱の見直し」
- 3月7日 産業医への健康に関する個別相談会（相談者2名）